

會 報

第32号



滋賀県レイカティア大学同窓会



滋賀県レイカディア大学校歌

レイカディア讃歌

(高城 修三 作詞)

- 一、 近江の最中 青き海
 さざなみ寄せる軽き音
 いつまでも尽きることなき
 その思い ともに学ばん
 さわやかに レイカディア
 レイカディア
 わがレイカディア
- 二、 青垣つらね 鈴鹿比良
 峰にたわむる白鳥の
 いつまでも果つることなき
 歓びを ともに遊ばん
 うるわしく レイカディア
 レイカディア
 わがレイカディア
- 三、 淡海映す蒼き空
 宇宙が見せる深き貌
 いつまでも消ゆることなき
 その真実 ともに生きなん
 かぎりなく レイカディア
 レイカディア
 わがレイカディア

滋賀県レイカディア大学同窓会憲章

- 一、 互いに助け合い、高齢者社会を生きる資質と実践力を高めよう。
- 一、 心身の健康を保って、社会活動に積極的に参加し、高齢社会の支柱となって働こう。
- 一、 古き良きものを伝承し、新しきを生み出して、郷土社会の健全な発展に尽くそう。
- 一、 会員の研修及び母校の発展に寄与する活動を積極的、持続的に推進しよう。
- 一、 社会の発展に即応する高齢者像の具現のため、に励みあい、提携し合う輪を内外に広めよう。

平成六年七月十一日改定

滋賀県レイカディア大学同窓会

表紙の写真解説

「押し花」(守山・野洲支部 上田 操・72歳・男)

33期陶芸学科で三井寺に花見。その印象を「押し花」と「短歌」に。クニ子さん素敵な時をありがとうゆったりと三井寺の花の下

目次

| | | | |
|----------------|----|-----------------|----|
| レイカディア大学同窓会の歴史 | 01 | 各支部機関誌紹介 | 32 |
| 会長、学長、滋賀県知事挨拶 | 02 | 会員だより | 48 |
| 平成27年度定期総会開催 | 05 | 第16回本部GG大会結果 | 51 |
| 平成27年度同窓会役員 | 07 | わかやま国体ボランティア | 52 |
| 平成27年度同窓会組織図 | 08 | 湖北支部からわかやま国体へ | 53 |
| 長寿者慶祝 | 09 | 第8回地域活動事例発表会 | 54 |
| 新入会員メッセージ | 12 | ホームページ開設1周年に寄せて | 55 |
| 私たちのボランティア活動紹介 | 20 | 編集後記 | 56 |

滋賀県レイカディア大学同窓会の歴史

- 1978年 9月29日 滋賀県老人大学開校式 1年制 80名でスタート
 1979年 2年制に拡充 福祉学科を文芸学科に
 1980年 9月22日 同窓会設立 10月1日 「會報」創刊号発行
 1981年 10月29日 近江八幡校舎から大津厚生会館へ
 1982年 3月8日 同窓会憲章制定
 1984年 5月16日 第4回定期総会 8支部編成 同窓会会員463名
 1985年 6月 高島支部結成 (9支部に)
 1986年 5月 會報5号発行
 1988年 10月13日 「米原校」開設
 1989年 3月11日 開校十周年記念式典 (於大津)
 1990年 3月26日 レイカディア振興財団設立
 1990年 9月 同窓会結成十周年
 1991年 10月10日 同窓会結成十周年記念式典「青銅花瓶贈呈」
 1993年 7月30日 大津校舎から長寿社会福祉センターへ (新設)
 10月 滋賀県レイカディア大学に改称
 校歌制定 芥川賞受賞作家の高城氏作詞
 校章制定 滋賀大秋元教授デザイン (人間の夢の飛翔を象徴する紙飛行機)
 1997年 6月11日 定期総会 (會報15号) 彦根・愛犬支部→湖東支部へ、湖東支部→中部支部へ
 1998年 8月29日 開校二十周年記念行事
 1999年 10月13日 第一回支部対抗グラウンドゴルフ大会
 2003年 4月 1日 レイカディア振興財団→県社協に統合
 2006年 5月13日 同窓会創立二十五周年定期総会
 2009年 県が休校宣言 11月26日 嘉田知事面談 休校撤回交渉
 2010年 5月13日 休校撤回 継続決定 10月 草津校サポート隊発足
 2011年 4月 米原校サポート隊発足
 5月17日 定期総会 (同窓会会則の全面見直し)
 同窓会創立三十周年記念式典 第13回親善グラウンドゴルフ大会
 草津校プレ大学祭ステージ演芸に参加
 2012年 同窓会創立三十周年記念「會報第28号」(特集号) 発刊
 同窓会活性化対策アンケートの実施
 第35期生入学 草津 びわこ環境学科, 健康づくり学科, 米原 北近江文化学科, 健康づくり学科
 草津校第1回大学祭
 2013年 米原校第1回大学祭、草津校第3回大学祭
 大津支部のボランティア活動に対し大津市から感謝状授賞
 2014年 10月 同窓会ホームページ開設



十周年記念で贈呈された
「青銅花瓶」



制定された校章

謹賀新年

レイカディア大学同窓会 会長 堀江勇夫

新しき年の初めの初春の 今日降る雪のいや重^{しげよごと}け吉事



と古の歌人は詠んでいますが、近年元旦に辺り一面、白皚々の雪景色は余り臨めませんが、よきことの重なる吉兆なればそれもまたよし！！

さて、平成26～27年度の本部定例事業は、役員はじめ会員の皆様の絶大なるご協力によりまして、恙ない進捗を見ることができました。ここに改めて衷心より感謝申し上げますとともに、残された任期3ヵ月間におきましても、変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げる次第であります。

ここで、就任以来掲げた活動方針に思いを致し、検証をしておきたいと考えます。

一つ、通年行事の消化については、各々専門部会長の自主性と主体性を重んじた取り組みで、冒頭に述べた通り何ら遜色なかったと思慮しています。

二つ、ホームページの自主運営については、各支部から推薦されたHP担当者で構成する、本部HP管理班を設置し、それら活動のよりどころとなる、HP運営管理規定に従って運用して頂いており、アクセスカウンターも順調に推移しています。

三つ、「男女共同参画の提唱と二十八年度役員構成」については、任期中機会をとらえ折に触れて思いを伝えるメッセージを発信してまいりました。愈々平成28年度はその実施年度と位置づけ、本部役員に女性会員の就任を乞い希うところでもあります。その前提として各支部の役員構成につきまして、可能な限り支部長(1)・本部理事(2)に、女性会員1名以上の就任をお願いしたいと考えています。

四つ、本部役員の一役制の実現については、会長・副会長(2名)・会計・事務局長・三専門部会長の役職兼務を解消し、本部役員の間連帯感と会務の運営への参画意識の高揚を図りたいと思います。

五つ、「會報」の紙面刷新については、広報部会の議を経て予算の範囲内でオールカラー化するとともに、知事にコメントを頂くことを定例化し、広報活動の本分である社会的認知度の拡大効果にインパクトを与えます。

六つ、支部の分割や区割り変更については、真摯に検討中の支部があるやに聞き及ぶ中、一定の結論を得るべく当該支部の意向を尊重し、会則改正をセットで本部役員会協議の俎上に載せたいと思います。その前提として、当該支部で十二分に協議されコンセンサスを得て、当該支部総会に提案・決議され議事録の提出を願うところでもあります。

兎にも角にも存在する課題を解消するために、前向きに果敢に使命を果たしていけるよう、修正の月に臨んで思いの一端を述べさせていただきました。

開校37年に想う

滋賀県レイカディア大学 学長 渡邊光春



滋賀県レイカディア大学同窓会會報第32号の発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にて日々ご活躍のこととお喜び申し上げます。また日頃より本学の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本学は昭和53年7月に「滋賀県老人大学校」として開校し、学舎の移転、大学名の改称、学科の見直しなど多くの変遷を経て今日の「レイカディア大学」に至るまで実に37年が経過いたしました。

この「37年」というのは、たいへん注目すべきものであると思います。と言いますのは、本学は在校生から頂く授業料と県の公費で運営している事業ですが、37年間もの長きにわたって継続している県事業というのは昨今たいへん珍しく、そこには「レイカディア大学」には大きな存在意義がある、このように評価されているからであります。つまり、毎年約200名もの卒業生を輩出し続け、その多くの卒業生が地域活動の担い手として、お住まいの地域でボランティアなどの地域活動や仲間づくり等に精力的に活躍しておられる、その地域貢献は大きな成果となって現われ、極めて大きな意義・価値を生み出しているわけです。

しかし、これらの成果は、本学のみで達成できるものではなく、長年にわたり本学に熱いご支援をいただいております同窓会の皆様のご尽力による賜物であり、ここに重ねてお礼申し上げます。

本学といたしましても、今までの実績に甘んじることなく、これからも多くの方々に愛され、期待される大学、魅力あふれる大学を目指して邁進し続けてまいりたいと考えます。

つきましては同窓会の皆様には、今後とも、大所高所から貴重なご意見やご提言をいただき、今後も本学をより一層お支えいただき、ご協力を賜れば誠に幸いです。

最後になりましたが、同窓会の今後のますますのご発展と会員皆様のご健勝ご多幸を祈念いたしまして、発刊に寄せてのご挨拶といたします。

豊かな滋賀づくり総合戦略

高齢者の社会参加・健康づくり実現プロジェクトの主役に!!

滋賀県知事 三日月大造



滋賀県レイカディア大学同窓会の「會報 第32号」の発刊にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

同窓会会員の皆様におかれましては、日頃から、滋賀県レイカディア大学の運営に多大なご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。レイカディア大学の学生への学習支援や、レイカディア大学事務局運営へのご助言やご協力など、皆様の熱心な活動によりまして、今日のレイカディア大学は運営できているものと考えております。改めまして、心から感謝申し上げます。

さて、県では、平成27年10月に、「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」を策定し、「高齢者の社会参加・健康づくり実現プロジェクト」を掲

げておりますが、その主役に皆様お一人おひとりがなっていたきたいと考えております。

レイカディア大学は、高齢者の方々が新しい知識と教養を身に付け、地域の担い手としてご活躍いただくことを目的として設立し、昭和53年の開校以来、これまで約5400名の学生が卒業されています。そして、現在、2000名近くの方が本同窓会の会員となられていてお聞きしています。

卒業生の皆様は、まさに、地域の担い手であり、この同窓会は、実際に社会参加を実践いただいている同志が集う場であります。今後、豊富な知識や経験をお持ちの皆様方が、地域活動を通じて、さらに仲間の輪を広げていただくことが、活力ある地域社会づくりにつながるものと考えております。

皆様方におかれましては、これからも健康に十分に留意していただき、引き続き、レイカディア大学の運営にもご支援・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓会の今後のますますの発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

平成27年度定期総会開催

時：平成 27 年 5 月 26 日（火）13:00～14:45

所：長寿社会福祉センター第 1 研修室（出席者数；総数 82 名）

式次第と概要 司会進行：桜井 幸男氏（高島支部）

開会のことば 桐畑 実氏（湖北支部）

物故者への黙祷 1 分間（昨年 1 年間に死去された会員に対して）

レイカディア讃歌斉唱

同窓会会長あいさつ 堀江 勇夫氏（中部支部）

長寿者慶祝

- ・白寿：該当者なし
- ・米寿：（昭和 3 年生まれの 88 歳）該当者：27 名 内 9 名出席
祝詞と祝品贈呈（堀江会長より）

来賓祝辞

☆県社会福祉協レイカディア振興部長 宿久 博康氏

- ・設立から 38 年、生涯学習の拠点から地域活動の担い手育成の場へと変遷、毎年 200 名が卒業。地域活動参加者比率が突出して高く、地域貢献度の価値が高い。

☆県健康医療福祉部医療福祉推進課参事 山添 みゆき氏

- ・レイ大への理解と協力に感謝、同窓会の発展と会員の元気が地域の健康と活動を担っていただく源であり、県は今後も高齢者が暮らしよい社会を目指していきます。

議長選出 司会一任により 高島支部長 足立清勝氏を指名

総会審議 13：40～

第 1 号議案、平成 26 年度事業報告（堀江会長・辻副会長・各部部长）

総括：過年度に実施された全会員を対象としたアンケート調査により明らかになった、同窓会活動の課題解消を事業計画に反映させるべく設置された、組織活性化委員会により取りまとめられた提言を、可能な限り具現化する。

同窓会本部ならびに専門部会計画事業の成功を期すること。

同窓会本部に「新風を吹き込む取り組み」を実施すること。

同窓会本部と支部会活動の違いを見出し、生かすこと。

同窓会本部常任理事会・理事会・専門部会の連携を密にすること。

魅力ある同窓会活動とは---を、何時も念頭に置きながら衆知を形にする。

（2）具体的な活動内容：議案書、月日毎の主要点の説明。

（3）各部会の活動報告：各部会事業の説明。

第 2 号議案、平成 26 年度収支決算報告（社会計）及び監査報告（国松監事）

収入の部（単位：円）

収入合計 1,495,610—支出合計 1,002,901＝次年度繰越額 492,709

上記の通り報告いたします。 会計 辻 純男

監査報告（国松監事） 全ての証拠書類等適正に処理されていたと報告。

*質疑応答：なし。

***第1号議案、第2号議案は一括審議の結果、挙手多数で承認を得た。**

第3号議案、平成27年度事業計画(案)提案説明(堀江会長)

(1) 活動の基本方針：平成26年度事業報告で総括した通り平成26年～27年度の活動基本方針のうち、未実施、未達成項目について平成27年度に於いて、現状をしっかりと踏まえつつ、抱えている課題の解決に向けて、些かなりとも会員の期待に応えられるよう、本部としての重点事業を進めます。

- ①同窓会本部通年事業の内容と規模と時期を見直すこと。
 - ②同窓会本部「日帰り旅行」の実施を検討する。
 - ③同窓会本部活動と支部会活動の違いを見出し生かすこと。
 - ④同窓会会報「會報・第32号」を刷新して発行すること。
 - ⑤同窓会HPの全支部普及と内容の充実に努めること。
 - ⑥同窓会入会率をさらに向上すること。
 - ⑦三役・事業部会長への女性参画を方向付けること。
 - ⑧魅力ある同窓会活動とは---を、いつも念頭に置きながら衆知を形にすること。
- それぞれの同窓会支部の体力のバラツキを乗り越えて、組織活動の活性化にむけて、役員との連携を密にしつつ一致協力して、新たなる同窓会本部のあり方を、切れ目なく模索していくこととします。

(2) 各部の活動計画 総務部辻副会長 研修部加藤部会長 広報部堀江部会長

第4号議案、平成27年度収支予算(案) (省略)

***質疑応答：Q---**事業計画の[日帰り旅行]の担当部門は？ **A(会長)---**研修部。その他なし。

***第3号議案、第4号議案は一括審議の結果、挙手多数で承認を得た。**

第5号議案、会則の一部改正(案) およびHP管理規約制定(案)について提案説明(堀江会長)

***質疑応答：**

Q---事務局長の任務で「この会」の部分は不要、その他、字句表現の不明瞭部分について修正を要望。 **A---**見直しをして必要に応じて修正する。

Q---会費の免除に関し、当該年中はおかしい、年度中とすべきでは。

A---4月1日現在満88歳に修正、再度精査して決める。 その他なし

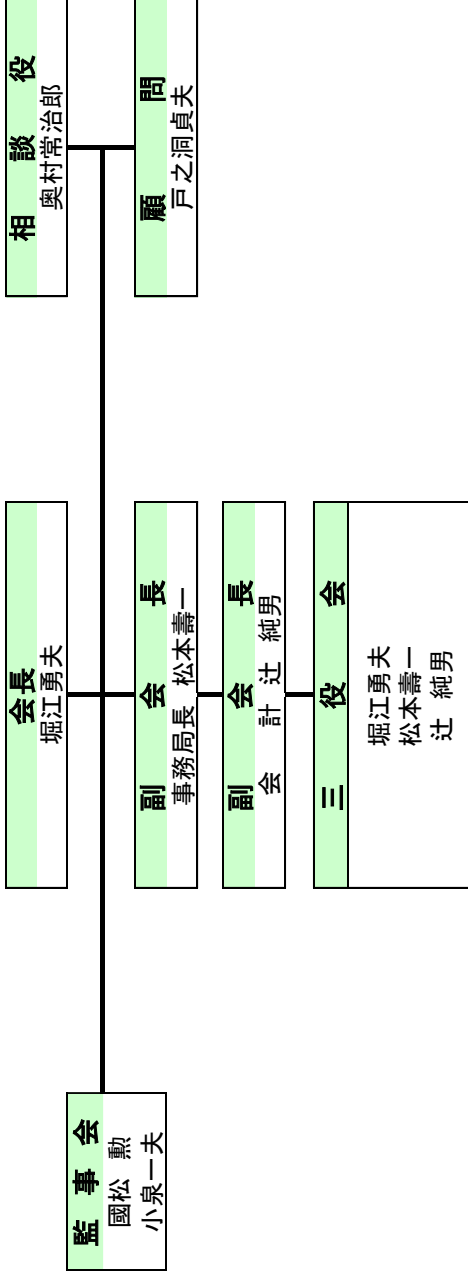
***第5号議案は挙手多数で承認。**



平成27年度同窓会本部役員

| 役職 | 氏名 | 卒期・学科 | 支部 | 専門部会 |
|-------|-------|-----------|-------|------|
| 相談役 | 奥村常治郎 | 17／文芸 | 草津栗東 | |
| 顧問 | 戸之洞貞夫 | 20／生活 | 湖北 | |
| 会長 | 堀江勇夫 | 30／地文 | 中部 | 広報部 |
| 副会長 | 辻純男 | 30／園芸 | 近江八幡 | 総務部 |
| 副会長 | 松本寿一 | 31／園芸 | 湖東 | 研修部 |
| 事務局長 | 松本寿一 | 31／園芸 | 湖東 | |
| 会計 | 辻純男 | 30／園芸 | 近江八幡 | |
| 常任理事 | 佐瀬章男 | 25／生活 | 大津 | 広報部 |
| | 谷口岩人 | 26／生活 | 草津栗東 | 研修部 |
| | 加藤英昭 | 26／園芸 | 守山・野洲 | 研修部 |
| | 橋本元夫 | 23／園芸 | 甲賀・湖南 | 研修部 |
| | 辻純男 | 30／園芸 | 近江八幡 | |
| | 安井武市 | 29／園芸 | 中部 | 総務部 |
| | 松本寿一 | 31／園芸 | 湖東 | |
| | 桐畑実 | 24／生活 | 湖北 | 総務部 |
| | 足立清勝 | 32／園芸 | 高島 | 総務部 |
| 理事 | 岩田和彦 | 32／陶芸 | 大津 | 総務部 |
| | 勝田幸三 | 29／文芸 | 大津 | 研修部 |
| | 目崎顕弼朗 | 26／文芸 | 草津・栗東 | 研修部 |
| | 西村満子 | 27／文芸 | 草津・栗東 | 広報部 |
| | 高野克男 | 32／生活 | 守山・野洲 | 総務部 |
| | 中山幸夫 | 30／地文 | 守山・野洲 | 広報部 |
| | 植西偉文 | 28／陶芸 | 甲賀・湖南 | 総務部 |
| | 奥本静子 | 31／生活 | 甲賀・湖南 | 広報部 |
| | 荻原正博 | 32／陶芸 | 近江八幡 | 広報部 |
| | 田巻浩子 | 28／文芸 | 近江八幡 | 研修部 |
| | 三野良雄 | 31／スポレク | 中部 | 広報部 |
| | 堀江勇夫 | 30／地文 | 中部 | 広報部 |
| | 百田勝彦 | 32／地文 | 湖東 | 研修部 |
| | 宇野幸彦 | 31／陶芸 | 湖東 | 広報部 |
| | 増田澄男 | 34／園芸 | 湖北 | 広報部 |
| | 田中直夫 | 31／園芸 | 湖北 | 総務部 |
| | 櫻井幸男 | 34／園芸 | 高島 | 研修部 |
| 岡田井都子 | 33／陶芸 | 高島 | 総務部 | |
| 監事 | 國松功 | 25／園芸 | 草津・栗東 | |
| | 小泉一夫 | 23／スポレク | 草津・栗東 | |
| (幹事) | 宿久博康 | レイ大振興部長 | | |
| | 滝本知佳 | レイ大米原校指導員 | | |
| HP担当 | 教野弘孝 | 32／陶芸 | 草津・栗東 | 広報部 |

平成27年度同窓会組織図



| 常任理事会 | | | | | | | | | | | |
|---------|----------|----------|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|------------|------------|------------|
| 会長 堀江勇夫 | 副会長 松本壽一 | 副会長 辻 純男 | 大津支部長 佐瀬章男 | 草津栗東支部長 谷口岩人 | 守山野洲支部長 加藤英昭 | 甲賀湖南支部長 橋本元夫 | 近江八幡支部長 辻 純男 | 中部支部長 安井武一 | 湖東支部長 松本壽一 | 湖北支部長 桐畑 実 | 高島支部長 足立清勝 |

| 理事会 | | | |
|------------------|-------------------|------------------|------------------|
| 会長 堀江勇夫 | 副会長 松本壽一 | 副会長 辻 純男 | 副会長 松本壽一 |
| 大津支部 勝田幸三 岩田和彦 | 草津栗東支部 目崎顕弼朗 西村満子 | 守山野洲支部 高野克男 中山幸夫 | 甲賀湖南支部 植西偉文 奥本静子 |
| 近江八幡支部 荻原正博 田巻浩子 | 中部支部 三野良雄 堀江勇夫 | 湖東支部 百田勝彦 宇野幸彦 | 湖北支部 増田澄男 田中直夫 |
| 高島支部 櫻井幸男 岡田井都子 | | | |

| 研修部会 | |
|----------|-------|
| 部会長 加藤英昭 | 8名 |
| 加藤英昭 | 谷口岩人 |
| 橋本元夫 | 勝田幸三 |
| 田巻浩子 | 目崎顕弼朗 |
| 櫻井幸男 | 百田勝彦 |

| サポーター隊調整会議委員 | |
|--------------|------|
| 草津校 | 米原校 |
| 谷口岩人 | 松本壽一 |
| 佐瀬章男 | 桐畑 実 |

| 総務部会 | |
|----------|------|
| 部会長 松本壽一 | 10名 |
| 松本壽一 | 辻 純男 |
| 安井武市 | 桐畑 実 |
| 足立清勝 | 高野克男 |
| 植西偉文 | 田中直夫 |
| 岡田伊都子 | 岩田和彦 |

| 幹事 | |
|------------|------|
| レイカディア振興部長 | 宿久博康 |
| 米原校指導員 | 瀧本千佳 |

| 広報部会 | |
|----------|-------------|
| 部会長 堀江勇夫 | HP管理班長 教野弘孝 |
| 「會報」等編集班 | |
| 堀江勇夫 | 大津支部 中村健一郎 |
| 佐瀬章男 | 草津栗東支部 教野弘孝 |
| 西村満子 | 守山野洲支部 小林修二 |
| 中山幸夫 | 甲賀湖南支部 中嶋謙司 |
| 奥本静子 | 近江八幡支部 荻原正博 |
| 荻原正博 | 中部支部 井上武男 |
| 三野良雄 | 湖東支部 守野吉一 |
| 宇野幸彦 | 湖北支部 増田澄男 |
| 増田澄男 | 高島支部 足立清勝 |
| 9名 | 9名 |

| 滋賀県レイカディア振興運営委員会委員 | |
|--------------------|------|
| 委嘱 | 堀江勇夫 |

| 滋賀県後期高齢者医療広域連合委員 | |
|------------------|------|
| 委嘱 | 堀江勇夫 |

平成27年度 長寿者(米寿)慶祝

| 所属支部 | 受賞者氏名 | 郵便番号 | 住 所 | 卒校 | 卒期 | 学科 |
|-------|--------|----------|-------------------|-----|----|----|
| 大 津 | 本郷 富代 | 520-2144 | 大津市大萱3丁目 3-7 | 草津校 | 14 | 生活 |
| | 前田 公 | 520-2166 | 大津市上田上堂町1丁目 6-20 | 草津校 | 24 | 園芸 |
| | 江見 晴比古 | 520-0865 | 大津市南郷4丁目 15-29 | 草津校 | 21 | 生活 |
| | 青山 正 | 520-0027 | 大津市錦織2丁目 5-36 | 草津校 | 19 | 園芸 |
| 草津・栗東 | 山元 久子 | 520-3013 | 栗東市目川 674 | 草津校 | 24 | 園芸 |
| 守山・野洲 | 石黒 遠治 | 520-2323 | 野洲市三上 2223-66 | 草津校 | 17 | 陶芸 |
| | 園 昭男 | 524-0032 | 守山市岡町 18-4 | 草津校 | 20 | 文芸 |
| | 岩井 典弘 | 524-0012 | 守山市播磨田町 126-2 | 草津校 | 17 | 園芸 |
| 甲賀・湖南 | 堀井 辰雄 | 528-0232 | 甲賀市土山町前野 544-1 | 草津校 | 18 | 園芸 |
| | 徳地 幹夫 | 528-0056 | 甲賀市水口町泉 589 | 草津校 | 14 | 陶芸 |
| | 安楽 忍 | 528-0045 | 甲賀市水口町牛飼 431-7 | 草津校 | 19 | 文芸 |
| 近江八幡 | 廣田 彦一 | 523-0806 | 近江八幡市北之庄町 984 | 米原校 | 17 | 文芸 |
| | 川村 素子 | 523-0057 | 近江八幡市田中江町 522 | 米原校 | 23 | 生活 |
| | 西堀 脩 | 523-0813 | 近江八幡市西本郷町 281 | 米原校 | 14 | スポ |
| | 大林 重三 | 523-0004 | 近江八幡市西生来町 426 | 米原校 | 18 | 園芸 |
| 中 部 | 宮澤 昭二 | 521-1233 | 東近江市南須田町 336 | 米原校 | 29 | 文芸 |
| | 宮下 美恵 | 521-1311 | 近江八幡市安土下豊浦5096-92 | 米原校 | 16 | スポ |
| | 上林 いち子 | 521-1211 | 東近江市今町 514-1 | 米原校 | 21 | スポ |
| | 勝見 美知子 | 520-2523 | 蒲生郡竜王町田中 256 | 米原校 | 18 | 園芸 |
| | 辰己 恭子 | 521-1311 | 近江八幡市安土下豊浦 6954 | 米原校 | 20 | 生活 |
| 湖 北 | 川邊 義門 | 526-0125 | 長浜市益田町 1255 | 米原校 | 18 | 園芸 |
| | 遠藤 邦男 | 521-0062 | 米原市宇賀野 575 | 米原校 | 21 | 文芸 |
| | 平居 千代子 | 521-0016 | 米原市下多良 56-9 | 米原校 | 16 | スポ |
| | 斉田 美悠紀 | 529-0241 | 長浜市高月町高月 126 | 米原校 | 18 | 文芸 |
| | 雨森 多鶴 | 529-0232 | 長浜市高月町落川 99 | 米原校 | 14 | 文芸 |
| | 川本 友義 | 521-0093 | 米原市寺倉 351 | 米原校 | 17 | 園芸 |
| | 松本 君代 | 526-0828 | 長浜市加田町 2388 | 米原校 | 14 | 文芸 |

祝詞

殿

あなたは人生を八十八年の永きにわたり健康で過ごされ今も滋賀県レイカディア大学同窓会々員として心豊かに活躍いただいておりますことに敬意を表するとともに心よりお慶び申し上げます

平成二十七年定期総会に臨んで下さるやかな記念品を贈りお祝い申し上げます

平成二十七年五月二十六日

滋賀県レイカディア大学同窓会
会長 堀江勇夫

出席された受賞者



近江八幡支部 廣田 彦一様



中部支部 宮下 美恵 様



守山・野洲支部 園 昭男 様



草津・栗東支部 山元 久子 様



守山・野洲支部 石黒 遠治 様



守山・野洲支部 岩井 典弘 様



甲賀・湖南支部 堀井 辰雄 様



近江八幡支部 大林 重三 様



甲賀・湖南支部 徳地 幹夫 様

受賞者からの礼状

梅雨の候
おはせに
お礼を申し上げます
先日は
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます

梅雨の候
おはせに
お礼を申し上げます
先日は
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます

お礼を申し上げます
先日は
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます

郵便はがき
5291611
滋
土屋
江
南
力
夫
才
愛読者真送付仰礼の件
過日は
又し
祝いの
お礼を
申し上げます
お忙しい中
お時間をいただき
誠にありがとうございました
お礼を申し上げます

平成27年度新入会員メッセージ

大津支部

レイカ大津入会にあたって思う

大口 正勝(草津校 地域文化学科)

レイ大での就学を終えこの度レイ大同窓会(大津支部)に入会した。在学中は多くを学び多くの知己を得て大変有意義であったが同窓会に入ってみて思う。先輩諸兄諸姉が、卒業後も何と生き生きと輝き、活動していることか！私も先輩に倣い前向きに挑戦し続けたい。

出会い、そして仲間つむぎへ

野村 稔(草津校 地域文化学科)

私のレイ大での学生生活は病気を抱えてのスタートであった。『卒業できるかな。』と不安が常にあったが、地文で学ぶ同期生の寛容さと事務局塚野さんの声かけに助けられ無事卒業することができた。素晴らしい同期の仲間達との絆をこれからの人生の描画づくりのなかで大切に紡いでいきたいと思っている。

新入会員として

服部 清志(草津校 びわこ環境学科)

卒業し約1ヶ月が経った10月15日、同窓会大津支部の歓迎会に出席しました。大津支部は会員数260人、このうち36期修了生は25人が入会しました。大津支部歓迎会では、地域懇談会で先輩達の日常活動の報告・自己紹介が行われて、改めて先輩達の地域活動・ボランティア活動の活発さに驚きました。

投稿

岩田 隆(草津校 地域文化学科)

加齢とともに生じる心身の衰えを、活性化図るひとつとしてレイカディア大学にて学び人と接することを思いつき、2年間過ごしました。大きな成果を得ることができました。卒業後も引き続き同窓会・サポート隊への参加で得た元気を継続できるようにしたいと思います。



高島支部

レイ大の2年間

萩原 章栄(草津校 園芸学科)

レイ大での2年間は、あっという間に終わりました。印象に残っているのは、ボランティアの日委員としての活動でした。

何回も打ち合せ、現地確認をして、当日、無事任務を終えることが出来た時の喜びはひとしおでした。この時のメンバーと今も付き合いをしていることが大学での収穫の一つです。

今を生きる

中島 哲三(草津校 園芸学科)

樹木の剪定や野菜作りを学びたくて入った2年間。園芸の基本を学ぶと共に生き方についても考えさせられました。

多くの仲間に出会ったことも大きな財産です。これからは、今を大切に、学びを生かし繋がるように心がけたいと思っています。

同窓会に入会して

白井 與士則(草津校 園芸学科)

紅葉の季節となりました。レイ大を卒業して早2か月が過ぎ去ろうとしています。去る10月8日にレイ大学同窓会高島支部の歓迎会に新会員として参加をさせていただきました。今後も地域に根差した活動に一層邁進してまいりますので、ご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

入会に際して

高島 成弘(草津校 びわこ環境学科)

びわこ環境学科では、県内各地に出かけ琵琶湖の環境について学びました。大学祭では文化委員の一員として参加することができ、またクラスでは、色んな地域の個性豊かな人と知り合うことができました。今後も大学での繋がりを大切に、また少しでも地元役に役立つよう頑張ってお参ります。



近江八幡支部

私の一言

野口 正和(米原校 園芸学科)

入学動機は、興味関心のない園芸を学ぶのも脳の活性化にはいいのではないかという不真面目なものでした。その結果は我が家の庭木は自分で剪定するようになり、先輩や仲間が取り組むボランティアの剪定にも関心が向くようになりました。とりわけ多くの人を知ることができ人生の楽しみが増えました。

レイカディア大学と私

江角 栄一(草津校 健康づくり学科)

私は某企業を50年間勤めて退職したが、会社人間で余り地域でのボランティア活動には縁がなかった。健康と体力には少しは自信があり、スポーツを通して何か地域でお世話しながら私の健康を維持したいと思う様になった。

幸い会社の同僚が35期生で在籍していたので色々話を聞かせて頂き健康づくり学科に入学して体力づくりの基礎と仲間づくりを意識して期待と新しい気持ちで入学しました。

35期、36期、37期生と学科を越えて、仲間が沢山出来ました。

近江八幡では「おやじ連」3年目を迎えて活動しています。八幡観光ボランティアガイド、キャラバンメイト、熟年卓球、レイ大卓球OB会も立上げました。

八幡支部の皆様と出会い、笑顔と生き生きとした姿を拝見して沢山の勇気を頂きました。年齢を重ねて、少しばかりのすれ違いはあると思いますが、仲間を大切にしながら無理せず活動します。よろしくお願ひします。



守山・野洲支部

第二の人生ゆったり、まったり

中山 紀子(草津校 陶芸学科)

平成27年9月にレイ大36期陶芸学科を卒業し、即同窓会に入会しました。これからは、学科、年齢を越えて長いお付き合いをさせて頂きたいと思ひます。卒業後の第二の人生をゆったり、まったり楽しく過ごせたら一番と思ひています。宜しくお願ひ致します。

新しい仲間づくり

野川 篤美(草津校 地域文化学科)

仕事を辞めたことをきっかけに、より近江の歴史・文化を学びたい気持ちが沸いてきて2年前に入学しましたが、2年間の最大の収穫は学び以上に新しい仲間づくりができたことでした。これからも良き友と楽しい活動ができることに喜びを感じています。同窓会でも新しい仲間づくりができればと思っています。よろしくお願いいたします。

健康第一

浜崎 康行(草津校 健康づくり学科)

健康づくり学科での2年間、時のたつのは早いんですね、アツという間でしたが、様々な人との出会いがあり、この事が私にとって一番の財産です。感謝！感謝！。健康第一。

仲間づくり

浜崎 さ恵子(草津校 健康づくり学科)

同じ学科を夫婦で受講できました。2年間は忙しかったけれども、楽しい思い出と仲間づくりが出来ました。これからも何かにつけて集まろうと約束しています。健康でまた会いましょう！



草津・栗東支部

レイカディア大学で学んだこと

西村 久(草津校 地域文化学科)

2年前36期生として地域文化学科に入学し、初めて出会う同級生にドキドキしていましたが、共に学ぶ中でお互いに信頼できる友達になりました。2年間も卒業すればあつという間で、卒業後は大学で学んだことを地域活動に活かしたいので、ご指導よろしくお願いいたします。

レイ大同窓会 草津栗東支部入会について

奥村 正嗣(草津校 健康づくり学科)

男の平均健康寿命に近づいてきた自分の年齢になって、これから生きがいを感じて生きていくには、何をしたらいいのか。
まずは目標を持つこと、町内会への協力事項です。今後草津栗東支部への入会を機会に、新しい目標を見つけたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

滋賀のファンになりました

秋山 久代(草津校 地域文化学科)

草津に住んで30年。家の周りしか知らない私がレイ大の地文に入学して熱烈な滋賀のファンになりました。長浜・大津・叡山等先生の楽しいお話を聞きながら皆で巡った宿場町。級友にも恵まれ幸せな2年間でした。今回先輩方の仲間に入れていただいたことに感謝し、楽しみにしています。



湖東支部

卒業の感想

百田 浩(米原校 北近江文化学科)

私、百田浩は昭和18年4月25日高知生まれです。昭和53年に東京から彦根にきて37年になります。平成25年10月1日に滋賀県レイカディア大学の米原校第36期生北近江文化学科に入学いたしました。

歴史のことに興味もないままに入学したからには歴史のことに興味を持たなければならず、当初は江竜先生の道標の勉強に頑張りました。知らないのが強みで各地で恥もなく聞きました。今思い出に残る課題学習の「近江の湊グループ」での取材時に朝妻港の件で、滋賀県レイカディア大学第2期卒業生の101歳の北川勘七氏にお出合いできた思い出が頭に残っています。101歳とは思えない元気な話しぶりを聞き感動を覚えました。早崎村が琵琶湖の中に有ったそうで、早崎内湖の航空写真を提供していただいた松井保氏・尾上湊の研究者松岡氏、奥琵琶湖道の駅「あちかまの里」の橋本駅長、「菅浦の里」の島田均氏には菅浦の歴史、島田氏が菅浦の祭りを再現され、個人的にも色々とお聞きました。課題学習の「湊グループ」は6人がいつも一緒に行動いたしました。この2年間で仲間で行動したことは、我が人生に素晴らしい一瞬でした。

2年間の学習を終えて

戸嶋 滋一(米原校 園芸学科)

私は、盆栽と植木の剪定庭園整備といったジャンルに特に興味をもって学んできました。この中で、寄せ植え、正月用盆栽、根上菊の盆栽等これからの人生を楽しめる技術も学びました。これからは、剪定や盆栽等学んだ技術を実践に生かしていきたいと思っています。今後は、趣味の絵手紙や竹灯籠づくりを続けながら、ボランティア活動として①「川辺いきもの森」の保全活動、②「総見寺の庭園整備」に取り組んでいきたいと考えています。

思い出の二年間～その後

小山 江津子(米原校 園芸学科)

園芸学科で剪定を学びたいと思い入学しました。パソコンができるようになったとの先輩の言葉を信じて、情報委員を選びました。結果は、HP作成までできるようになりましたが、大変な挑戦でした。在学中の1番の懸案事項のパソコンのおかげで今は家業(農業)でも役立っていて、二年前が信じられないくらいに重宝しています。最近お手伝いさせていただいているサロンでも、写真の提供や体操指導を依頼されて、現在指導員養成講座を受講中です。週に一回太極拳のサークルに参加して、20年以上になりますが、もっと他にも学びたいことがたくさんありますし、在学中に学んだ盆栽にももう少し力を注ぎたいので、少し仕事を減らして余生を楽しみたいと思っています。



レイ大36期卒業の感想

佐野 廣美(米原校 健康づくり学科)

定年退職後、仕事をつづけながら通った2年間のレイカディア大学での学生生活は、あっという間に過ぎ去っていきましたが、一番心に残ることはよき新しい仲間が多くできたことと思う。いろんなどころへ出かけ、幾度かの食事会等をするたびに仲間との絆も深まり、和気あいあいと日々楽しく過ごしていきました。また、若い学生さんとの交流も思い出深いものとなりました。好奇心で始めたウクレレも定期的に練習に通うようになり発表会、ボランティア等に参加するようになりました。ハイキングやウォーキング等も体調や時間の許す限り参加するようにしています。今は、健康推進員の養成講座に通うようになり将来少しでも地域の方々のお役に立てばと思いつつ毎日を過ごしているこの頃です。

卒業の感想

鳥越 正夫(米原校 園芸学科)

先日、久しぶりに狭い我が家の庭に植えているカシ、キンモクセイ、アカマツ等々の剪定を行った。隣の人曰く「プロ並みに上手にやられましたねー」と。ほめ言葉半分と思いつつも内心はこれもレイ大での学習成果で身についたのかなと少々心ウキウキ気分。2年間のカリキュラムでは、体験学習もありましたが、身近にボランティア活動で貢献されている多くの先輩たちの姿を拝見することができ、感動。また、課題学習では共通テーマであるチーム活動はよき絆が生まれるとともに自分も頑張らなきゃ・・・と、たくさんの元気の糧をもらいました。

大変お世話になった先生や学校関係の方々へ感謝を申し上げるとともに、卒業した今、次のステップに向けて、自治会活動や、市行事活動の貢献と遣り甲斐で豊かに年を重ねたいと思っています。



中部支部

同窓会での活動に期待

田井中 金治(草津校 園芸学科)

レイカディア大学卒業後、「レイカ36会、フォトウォーク36会」を結成、健康で楽しくをモットーで活動を続けています。同窓会で更に活動の場が広がるのを楽しみにしています。

木の剪定に挑戦

内木 八郎(米原校 園芸学科)

卒業後レイ大の仲間とボランティア活動を楽しんでいます。学校で学んだことを思い出して初めてわが家の松の木の剪定に挑戦し、毎朝「枯れるなよ」と話しかけ満足しています。

楽しいボランティア活動

内木 久子(米原校 園芸学科)

レイ大二年間、楽しい事は自分で創る生き方を沢山教えて頂きました。多くの友達との出会いが有り、老いに向かって楽しくボランティア活動で元気を頂いております。



ボランティア活動への参画

平尾 憲子(米原校 園芸学科)

卒業から早2ヶ月。2年間の資料も手付かずのまま、目まぐるしく日が過ぎていく。園芸学科での学びを思い出しながらまずは家の庭木の剪定、花苗の育成から取り掛かる。又、支部の先輩方の教えを受けながら、ボランティア活動の手伝いが出来たらと思っている今日此の頃です。よろしく御指導お願いします。

仲間との出会い

藤田 朋美(米原校 園芸学科)

レイカディア大学の二年間、あっと云う間に過ぎました。多勢の仲間との出会い、宝物になりました。これからは楽しみな木や花に携わって行きたいと考えています。宜しくお願い致します。

木工教室との出会い

井口 静枝(米原校 園芸学科)

レイカディア大学を卒業したお蔭様で「かじやの里」の木工教室に出会えることが出来何を造ろうかと胸膨らませている毎日です。皆様の仲間に入れたことを大変うれしく思っております。

お庭の剪定

村林 淳子(米原校 園芸学科)

剪定がしたいと園芸学科に入学して2年。園芸以外にも色々学び楽しい学生生活でした。卒業後の今も「新兵衛さん」のお庭の木を教材にチョキ、チョキとおせわになっています。

同窓会の層の厚さに驚き

野村 彭彦(米原校 健康づくり学科)

同窓会名簿(中部支部)を拝見し、改めてレイ大の歴史を実感し、その層の厚さに驚きました。卒業した今、たくさんの事を学び、そして何よりも素晴らしい仲間と出会えたことに感謝しています。今後、同期の仲間や同窓会の皆さんと交流を深める中で、社会的貢献と自身を高めていければと思っています。

学びから行動参画に！

竹内 和廣(草津校 びわこ環境学科)

36期生で今秋卒業、入会させていただきます宜しく。入学前からのNPOで歌声喫茶や歴史の町並み散策の企画運営を担当。レイ大の課題授業から紹介され地元の団体に入会し園児の餅つき、町施設の環境保全等の活動開始びわ環授業と直結しない活動と思いきや、これらが人の繋がり、広がりとなっており我が財産と思い活動していきたい。



甲賀・湖南支部

自己紹介

森菌 俊郎(草津校 園芸学科A)

一反(300坪)の畑を、5人で野菜を作っています。もう、4年も過ぎました。初めての農作業で安定した収穫が出来ず、レイカディア大学で園芸を学ぶ事にしました。蔬菜・花卉の水島先生、樹木剪定の中西先生、果樹の松原先生の熱心な講座と実習のお蔭で、園芸に対する理解が進み、安定した良好な作物の収穫が出来るように成りました。感謝感激です。それに地域での樹木剪定ボランティアも出来るように成りました。

自己紹介

堀 保蔵(草津校 園芸学科B)

家族を初め皆様の御協力・御支援により卒業出来たこと大変嬉しく思っております。在学中に色々な事を学び、色々な人と出会い大変意義ある2年間でした。これからは、今日の自分を育ててくれた地域に少しでも役に立つように頑張りたいのとチャレンジ精神を持ち続けたいです。

自己紹介

本田 秀信(草津校 園芸学科A)

ボランティア活動として守山市にある「びわこ地球市民の森」サポート隊。「甲賀市水口子供の森」でのささゆりサポート隊に参加しています。趣味として菊づくり、絵手紙。体力維持としてウォーキング、水泳、ハイキング等をおこなっています。卒業後レイ大サポート隊の園芸クラブにも参画しています。



湖北支部

視野を広めて

増田 暁美(米原校 北近江文化学科)

レイ大に入学して新しくできた17名の仲間達と今までにしたことのない経験をしました。城郭を訪ねての登山、絵を描くのに苦労した紙芝居、グループで取り組んだ課題学習、沢山の授業での発表等々、とても楽しい二年間でした。これからもクラスの仲間たちと歴史や文化を学び楽しい日々を送りたいと思います。

一番の収穫

北村 喜代嗣(米原校 園芸学科)

レイ大での二年間を振り返り、一番の収穫は、同じ思いを持つ親しい仲間ができて、また卒業後は、同窓会、サポート隊などを通じてレイ大のOBの方々とお付き合いができるようになったことです。現在、地元のOBの方々のボランティア団体「みどりの会」に入会し、公共施設の庭園の剪定や清掃をさせていただいています。

有意義な二年間

松山 茂代(米原校 健康づくり学科)

レイカディア大学では年令・地域を越えて繋がりが深まり、新しい友達がたくさんできました。今迄経験することなくきたボランティアも友達のおかげで少～しスタートでき、嬉しいです。とても有意義な二年間でした。

歓迎！ 新入会員のみなさん

| 支部 | 氏名 | 卒校 | 学科 | 支部 | 氏名 | 卒校 | 学科 | 支部 | 氏名 | 卒校 | 学科 |
|-------|--------|-----|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|-----|
| 大津 | 秋本 龍夫 | 草津 | 陶芸 | 守山・野洲 | 吉川 明子 | 草津 | 園芸 | 中部 | 井口静枝 | 米原 | 園芸 |
| | 伊佐地 松美 | 草津 | 陶芸 | | 河村 智栄美 | 草津 | 園芸 | | 内木八郎 | 米原 | 園芸 |
| | 伊藤 嘉明 | 草津 | 陶芸 | | 藤田 康彦 | 草津 | 園芸 | | 内木久子 | 米原 | 園芸 |
| | 岩田 隆 | 草津 | 地文 | | 松本 偉之助 | 草津 | 園芸 | | 平尾憲子 | 米原 | 園芸 |
| | 大口 正勝 | 草津 | 地文 | | 高岡 薫 | 草津 | びわ環 | | 西川洋子 | 米原 | 園芸 |
| | 太田 和麿 | 草津 | 園芸 | | 葛本 洋子 | 草津 | 健康づ | | 藤田朋美 | 米原 | 園芸 |
| | 奥畑 サトイ | 草津 | 園芸 | | 浜崎 康行 | 草津 | 健康づ | | 村林淳子 | 米原 | 園芸 |
| | 川上 里江 | 草津 | 園芸 | | 浜崎 さ恵子 | 草津 | 健康づ | | 小泉 豊 | 米原 | 北近江 |
| | 岸 研治 | 草津 | 地文 | | 山本 脩 | 米原 | 北近江 | | 野村彭彦 | 米原 | 健康づ |
| | 炭本 尚子 | 草津 | 園芸 | | 中山 紀子 | 草津 | 陶芸 | | 小谷 清 | 草津 | 園芸 |
| | 北浜 靖朗 | 草津 | びわ環 | | 野川 篤美 | 草津 | 地文 | | 田井中金治 | 草津 | 園芸 |
| | 澤田 恒太郎 | 草津 | 地文 | | 岩崎 正幸 | 草津 | 健康づ | | 竹内和廣 | 草津 | びわ環 |
| | 清水 雅文 | 草津 | 地文 | | 小足 伸治 | 米原 | 北近江 | 苗村久男 | 草津 | 地文 | |
| | 住田 健 | 草津 | 健康づ | | 甲賀・湖南 | 森蘭 俊郎 | 草津 | 園芸 | 湖東 | 鯉口 政子 | 米原 |
| | 田中 明 | 草津 | 地文 | 石黒 新治 | | 草津 | 園芸 | 小山 江津子 | | 米原 | 園芸 |
| | 千葉 啓子 | 草津 | びわ環 | 西村 恵子 | | 草津 | 健康づ | 鳥越 正夫 | | 米原 | 園芸 |
| | 辻本 楨智子 | 草津 | びわ環 | 山田 尚治 | | 草津 | 陶芸 | 中山 千代恵 | | 米原 | 園芸 |
| | 西川 正和 | 草津 | 園芸 | 本田 秀信 | | 草津 | 園芸 | 望月 喜代子 | | 米原 | 園芸 |
| | 野村 稔 | 草津 | 地文 | 山本 和子 | | 草津 | 陶芸 | 天満 郁夫 | | 米原 | 北近江 |
| | 畑 憲治 | 草津 | びわ環 | 南部 芳廣 | | 草津 | 園芸 | 百田 浩 | | 米原 | 北近江 |
| 服部 清志 | 草津 | びわ環 | 大平 善清 | 草津 | | 園芸 | 居川 鎮夫 | 米原 | | 健康づ | |
| 平松 信也 | 草津 | びわ環 | 平尾 淳 | 草津 | | 園芸 | 太田 多美恵 | 米原 | | 健康づ | |
| 細谷 正宏 | 草津 | 陶芸 | 村田 喜代美 | 草津 | | 健康づ | 川村 典子 | 米原 | | 健康づ | |
| 松川 清 | 草津 | 園芸 | 堀 保蔵 | 草津 | 園芸 | 佐野 廣美 | 米原 | 健康づ | | | |
| 室 年昭 | 草津 | 陶芸 | 近江八幡 | 林 啓子 | 米原 | 園芸 | 大辻 美代子 | 米原 | | 健康づ | |
| 草津・栗東 | 秋山 久代 | 草津 | | 地文 | 舟木 紀夫 | 米原 | 園芸 | 戸嶋 滋一 | 米原 | 園芸 | |
| | 宇野 日 | 草津 | | 陶芸 | 中村 エリ子 | 米原 | 園芸 | 森田 きわ子 | 米原 | 北近江 | |
| | 榎本 京子 | 草津 | | 健康づ | 土川 麻里子 | 米原 | 健康づ | 湖北 | 大谷 利春 | 米原 | 園芸 |
| | 奥村 正嗣 | 草津 | | 健康づ | 三宅 圭子 | 草津 | 地文 | | 笠原 一郎 | 米原 | 園芸 |
| | 小林 理伸 | 草津 | | 健康づ | 速水 貞夫 | 米原 | 北近江 | | 北村喜代嗣 | 米原 | 園芸 |
| | 中瀬 修 | 草津 | | 地文 | 北脇 重一 | 米原 | 園芸 | | 澤村 正司 | 米原 | 園芸 |
| | 中橋 民男 | 草津 | | 健康づ | 梅村 和夫 | 草津 | 園芸 | | 中川 善雄 | 米原 | 園芸 |
| | 野村 憲三 | 草津 | | 園芸 | 鈴木 仙成 | 米原 | 園芸 | | 安賀 正雄 | 米原 | 園芸 |
| | 橋本 錦 | 草津 | | 地文 | 安田 斎 | 米原 | 北近江 | | 小寺 君江 | 米原 | 北近江 |
| | 丸林 浩二 | 草津 | | 環境 | 江角 栄一 | 草津 | 健康づ | | 柴田 紀男 | 米原 | 北近江 |
| | 森下 和正 | 草津 | | 陶芸 | 太田 千春 | 米原 | 健康づ | | 増田 暁美 | 米原 | 北近江 |
| | 山中 逸子 | 草津 | | 地文 | 松葉 初恵 | 草津 | 園芸 | | 松井 弘子 | 米原 | 北近江 |
| | 加賀爪里美 | 草津 | | 健康づ | 内門 喜久子 | 草津 | 陶芸 | | 安居 健次 | 米原 | 北近江 |
| | 西村 久 | 草津 | 地文 | 野口 正和 | 米原 | 園芸 | 伊吹 綾子 | | 米原 | 健康づ | |
| | 古谷 初枝 | 草津 | 地文 | 矢部 善雄 | 草津 | 地文 | 佐藤富美子 | 米原 | 健康づ | | |
| | 森野 筍子 | 草津 | 健康づ | 沢原 千賀子 | 米原 | 園芸 | 西川 益美 | 米原 | 健康づ | | |
| | 安原 康子 | 草津 | 地文 | 小田 潤子 | 米原 | 健康づ | 松山 茂代 | 米原 | 健康づ | | |
| | 和田 一馬 | 草津 | 地文 | 仙波 秀子 | 米原 | 園芸 | 弓削 まさ恵 | 米原 | 健康づ | | |
| | | | | | 井川 憲 | 米原 | 北近江 | 高島 | 萩原 章栄 | 草津 | 園芸 |
| | | | | | | | | | 中島 哲三 | 草津 | 園芸 |
| | | | | | | | 白井 與士則 | | 草津 | 園芸 | |
| | | | | | | | 高島 成弘 | 草津 | びわ環 | | |



私たちのボランティア活動紹介

紙芝居上演ボランティア

近江八幡支部 草津校 入江吉幸（34期地域文化学科）

私達レイカディア大学草津校34期地域文化学科の卒業生は、卒業後も「地文34会」を結成して、活動を続けています。（グループが4つあり各々が持ち回りで企画し、正月の初詣、4月の花見、7月または8月の納涼会、10月または11月の一泊旅行などで名所・旧跡を訪ねる旅を行い楽しんでます。また、宿場巡りも年2回ほど実施しています。）

ボランティア活動の一つとして「紙芝居チーム」による紙芝居の上演があります。自治会、コミュニティセンター、子ども育成会などのご要望にお応えして、レイカディア大学の選択講座で一人一作品作成した「紙芝居」を上演しています。

ご要望の時間に合わせて、1～4作品を適宜組合せ、対象者に合った作品を上演するようにしています。上演の幕間には、手品、指遊び（一本指の拍手、後出しじゃんけんなど）歌、クイズなどを行い、楽しんで貰っています。

自分達が作成した「紙芝居」の上演を通して、たくさんの人達に喜んで貰い、自分達もボランティア活動ができるという喜びを味わっています。

次はあなたの町で上演することになるかも知れません。一声掛けてください。一緒に楽しみましょう。



同窓会草津・栗東支部活性化への取り組み

草津・栗東支部 草津校 川井欣司 (32 期園芸学科)

同窓会草津・栗東支部の新入会員減少、同窓会の目指す姿が(目的)が分かりにくい、会員の退会者が多いなど、種々の問題が提起され、24年6月活性化委員会を立ち上げ、解決策の検討の結果、①地域活動部会設立による同窓会の地域貢献、②地域交流会による会員相互の交流、③それらの活動を通じレイ大の発展に寄与する事が提言された。



草津宿場まつり



草津街あかり

25年11月地域活動部会登録会員34名で発足、第1回役員会で地域活動部会として、①草津地域でのボランティア②栗東地域でのボランティア③学区単位の地域ボランティアを目指すことになり、市の商工観光課、福祉課と折衝、また地域ボランティアは笠縫・笠縫東・常盤学区3学区で合同実施が決まり地域小学校と折衝、また桜ヶ丘学区で広告除却のボランティアが決定された。

以上の結果6会場でのボランティアの実施

| 地域名 | 会場 | 活動内容 | 回数・延べ人数 |
|------|---------|---------------|--------------|
| 草津地域 | 草津宿場まつり | パレード先導・警備・清掃 | 2回 22名 |
| | 草津街あかり | 行灯整備・配置・点火・点検 | 準備4回, 2日 13名 |
| 栗東地域 | 和中散本舗 | 受付・警備・案内 | 10回 54名 |
| | 栗東福祉施設 | 入所者の傾聴 | 12回 30名 |
| 地域活動 | 常盤小学校 | 校庭草刈・実習農園整備 | 4回 22名 |
| | 桜ヶ丘 | 違法広告除却 | 1回 4名 |

26年4月 ~ 27年9月 合計 36回 157名参加



和中散本舗



栗東福祉傾聴



常盤小学校

今後の活動

- 学区単位で開催することによる参加人員の増加
(学区理事への働きかけ)
- 会員確保のための新入会員加入促進
- 連絡網(メール)の完備
- これらの活動により同窓会の活力の一助としたい



広告除却

ボランティア懇話会

甲賀・湖南支部 橋本 元夫（草津校 23期園芸学科）

去る6月30日と9月2日の2回、水口公民館でボランティアセンターの大平正道、出口敦子様を講師に招き、「ボランティア懇話会」を実施しました。

過日行いましたアンケート調査結果では、会員の95%は個人としてボランティア活動をされていますが、同窓会 甲賀・湖南支部の団体として活動がないことが問題でした。「同窓会として、どのように活動して行くべきか」が課題となりました。



前回の回答者の中から選ばれた20名程の方が参加し、いろんな角度から議論して頂きました。その要旨は概ね次の通りでした。

- ・強制的にならないのか
- ・市などで行う大きなイベントに支部から参加を呼び掛けてはどうか
- ・卒業学科別にグループを作り検討してはどうか
- ・支部として会員を支援するため保険に加入してはどうか
- ・何のために支部活動に取り入れなければならないのか
- ・町単位で検討会を開催検討してはどうか
- ・支部全体で検討する方が広く意見が聞けて良いと思うが
- ・個人で実践しているから支部全体で取り組む必要がないと思うが
- ・劇団を結成して オレオレ詐欺防止などのテーマをもって活動すればよい
- ・支部は個人の活動状況を広報紙や自治体、福祉等の広報紙等に情報発信せよ
- ・ボランティアの本質は社会にアピールすることではなく、多くの人に喜んでもらう事だ。本質を忘れないようにすること

以上のように色んな意見や議論がありました。

講師の大平様のご指導は

支部として出来る事は **会員が希望しているボランティア活動を、要請されている自治体や福祉団体、事業体等に紹介する等、橋渡し(つなぎ)をする** 程度が、妥当と思います。

そのためには、正確な個人の情報を把握することが先決です。把握したらそれをグループ化しリーダーを決め、ボランティアセンターや自治体、福祉団体等に登録しておき、要請があれば参加する。又は自分達でチラシを見て情報を把握したり、自ら広報活動を行い、要請があれば参加する等です。

執行部としては 上記の指導を受け、参加される方の確かな情報を把握するため、2回目の記述アンケートを実施中です。その結果を受けて、**支部としての活動の進め方**を検討する計画です。

「大津まちなかスッキリ士隊」一斉除去活動

大津支部 草津校 岩田 和彦 (32期 陶芸)

日時 平成 27 年 9 月 1 日 (火) 10 時～12 時

場所 大津京駅周辺

朝から雨上がりの曇天、少し蒸し暑い中を大津市都市計画課主催の一斉除去活動に支部会員 12 名が参加しました。

大津京駅の北側住宅街の電柱をメインに 21 枚を除去することができた。電柱の上部で脚立を要す位置(従前作業の除去漏れ?)や、粘着度が強く時間を要し悪戦苦闘であったように感じました。

さすが先輩たちは職人技を発揮され、あきらめることなく徹底的にされる姿は感動ものです！小生は初参加につき要領を得ないため、掻き手のタイミングに合わせた「水の噴霧」と「口の活動」係りに徹しスッキリと終わることができました。



今後の活動で、脚立・シールはがし剤・金属ブラシ等、準備物の検討をしたい。京都新聞記者が取材で同行し、門間地域活動部会長がインタビューに対応しました。



ボランティア懇話会

甲賀・湖南支部 橋本 元夫（草津校 23期園芸学科）

去る6月30日と9月2日の2回、水口公民館でボランティアセンターの大平正道、出口敦子様を講師に招き、「ボランティア懇話会」を実施しました。

過日行いましたアンケート調査結果では、会員の95%は個人としてボランティア活動をされていますが、同窓会 甲賀・湖南支部の団体として活動がないことが問題でした。「同窓会として、どのように活動して行くべきか」が課題となりました。



前回の回答者の中から選ばれた20名程の方が参加し、いろんな角度から議論して頂きました。その要旨は概ね次の通りでした。

- ・強制的にならないのか
- ・市などで行う大きなイベントに支部から参加を呼び掛けてはどうか
- ・卒業学科別にグループを作り検討してはどうか
- ・支部として会員を支援するため保険に加入してはどうか
- ・何のために支部活動に取り入れなければならないのか
- ・町単位で検討会を開催検討してはどうか
- ・支部全体で検討する方が広く意見が聞けて良いと思うが
- ・個人で実践しているから支部全体で取り組む必要がないと思うが
- ・劇団を結成して オレオレ詐欺防止などのテーマをもって活動すればよい
- ・支部は個人の活動状況を広報紙や自治体、福祉等の広報紙等に情報発信せよ
- ・ボランティアの本質は社会にアピールすることではなく、多くの人に喜んでもらう事だ。本質を忘れないようにすること

以上のように色んな意見や議論がありました。

講師の大平様のご指導は

支部として出来る事は **会員が希望しているボランティア活動を、要請されている自治体や福祉団体、事業体等に紹介する等、橋渡し(つなぎ)をする** 程度が、妥当と思います。

そのためには、正確な個人の情報を把握することが先決です。把握したらそれをグループ化しリーダーを決め、ボランティアセンターや自治体、福祉団体等に登録しておき、要請があれば参加する。又は自分達でチラシを見て情報を把握したり、自ら広報活動を行い、要請があれば参加する等です。

執行部としては 上記の指導を受け、参加される方の確かな情報を把握するため、2回目の記述アンケートを実施中です。その結果を受けて、**支部としての活動の進め方**を検討する計画です。

「大津まちなかスッキリ士隊」一斉除去活動

大津支部 草津校 岩田 和彦 (32期 陶芸)

日時 平成 27 年 9 月 1 日 (火) 10 時～12 時

場所 大津京駅周辺

朝から雨上がりの曇天、少し蒸し暑い中を大津市都市計画課主催の一斉除去活動に支部会員 12 名が参加しました。

大津京駅の北側住宅街の電柱をメインに 21 枚を除去することができた。電柱の上部で脚立を要す位置(従前作業の除去漏れ?)や、粘着度が強く時間を要し悪戦苦闘であったように感じました。

さすが先輩たちは職人技を発揮され、あきらめることなく徹底的にされる姿は感動ものです！小生は初参加につき要領を得ないため、掻き手のタイミングに合わせた「水の噴霧」と「口の活動」係りに徹しスッキリと終わることができました。



今後の活動で、脚立・シールはがし剤・金属ブラシ等、準備物の検討をしたい。京都新聞記者が取材で同行し、門間地域活動部会長がインタビューに対応しました。



シニアパワー全開

守山・野洲支部 草津校 中山 幸夫（30期地域文化学科）

私の所属するボランティア団体「シニア百足会（ひやくそくかい）」と言います。設立して満8年を迎えました。最高年齢82歳を筆頭に平均年齢73歳、会員14名です。レイカディア大学健康レクリエーション学科、陶芸学科、地域文化学科の卒業生がいます。月1回野洲市兵主コミュニティセンターに集まり定例会を開催し、活動報告と翌月の行事予定を決めています。私達の主な活動は家棟川の清掃活動、野洲養護学校への草刈ボランティア、学童保育所の学童との交流会。自主活動として地元農家の方に無償提供していただいた60坪の畑「百足ファーム」で野菜作りをしています、収穫した野菜を使って年4回百足料理教室を開催、今では25種類のレシピを持っています。一人暮らしになってもこの心強いレシピで料理は大丈夫と自負しています。これからも会の目標としている「退職シニアが明るく、楽しく、健康的に生き生きとした生活を送りながら、少しでも地域社会に貢献できるよう活動しよう」に向かって会員一同元気にやっています。



学童保育所との交流会



野洲養護学校草刈ボランティア



百足料理教室



百足ファーム収穫野菜

私の生き甲斐（サロンボランティア）

湖東支部 米原校 阿藤文子(26期 スポ・レク学科)

平成十七年レイ大を卒業して、早や十年が過ぎました。レイ大を卒業と同時に字の有志の方々と空き家を無償でお借りして、「子供から高齢者まで」をスローガンにサロン「なごみの郷」を立ち上げました。

有志の方々と自費で空き家を改造して、試行錯誤の末、三年後やっと認可され、町と字から補助金をいただき現在に至っております。毎月第一・二・三の月曜日午後一時～四時まで開所しています。

体操・懐かしのメロディー・トランプ等々。年に三・四回は花見・クリスマス・子供との交流を兼ねた、昼食会を開いています。一年ほど前からはマーじゃんもしております。

最初「麻雀？」と批判されましたが手指の運動と脳の活性化のため続行いたしました。その結果お爺ちゃんたちが喜んで来所してくれるようになりました。男性の参加が少なかったサロンが賑やかになりました。十年やっと定着し、利用者の方々も増えてきました。

「今日は大きな声でしゃべったわ」「今日は大笑いしたわ」「また来るわ」と笑顔で帰宅されるのを見送りながら、私たちこそ「有難う・私も行く道ですもの・気を付けて」と送り出します。

高齢者社会と言われる現代社会、お年寄りを地域で見守り、お年寄りが健康で元気で過ごしていただける地域であることが、私たちみんなが望んでいることだと思います。サロンを立ち上げてよかったなあ！と思っています。

レイ大に入学して井の中の蛙だった私がたくさんの仲間と出会いました。多くの学習もしました。卒業してから十年、今もその仲間たちとの出会いを大切にしています。レイ大に入学したことを、何よりの喜びと思っています。



奥びわ湖観光ボランティアガイド協会の一員として

湖北支部 米原校 高橋 静子 (30期スポ・レク学科)

ここ奥びわ湖には、豊かな自然と歴史の宝庫、伝説や伝承の豊富な魅力的な地域、温かい人々の暮らす町や村が有り、広範囲に各種さまざまな分野を皆さんにご案内させて頂いています。

観音様、古墳、小谷城、虎御前山、山本山、賤ヶ岳古戦場、余呉湖、塩津海道、古い街並み等々・・・
多くの方が「もう一度ゆっくり来てみたい」とお帰りになる、そんな安らぎのある奥びわ湖の魅力を70名近い会員で毎日頑張っています。

歴史研究家、城郭研究家ではありませんから、難しい事は解りませんが、人々が誇りに今日まで延々と伝えてこられた心（その背景にはその時代の色々な事が隠されている）を、お客さんに感じとって頂ければと思いながら、お話させて頂いております。

幸いにも、県内を始め、東京、東北、中部、関西等全国各地からおいで頂き、リピータの方もおいで頂けるようになってきました。そんな会員の一人としてJRハイキングの企画などをしながら、奥びわ湖の魅力を発信しております。奥びわ湖観光ボランティアガイド協会はまだ誕生して3年ほどですがレイ大OBの方も沢山おられます。今回はそんな皆さんの活躍を報告させて頂きました。

是非皆さんも一度魅力いっぱいの奥びわ湖へ足を運んでください。お待ちしております。



高島支所前庭剪定作業

高島支部 草津校 足立清勝(32期園芸学科)



剪定前の高島支所前庭

高島支部では以前より各会員がそれぞれの場所で自分に合ったボランティア活動が続けていますが「支部としても活動をしよう」の声から、園芸学科出身者を中心に数年前より市役所の高島支所前庭剪定作業が行われるようになりました。シルバーとして活躍されている会員もいれば、卒業してからはほとんど庭木作業をしていない人までいろいろですが、中でも「松の選定が最も難しい」とベテランから手取り足取り指導をしてもらいながら懸命に作業しています。



松の選定作業状況

高島市には市役所と支所が5か所もありますが既に専門業者やシルバー人材センターが入っている所が多く新たにボランティアとして入ることができない状況です。

しかし難しい部分もある選定作業の技術を磨くにはこのような環境と良き指導者と共に作業をすることも大切と思っています。

これからも依頼があれば快く受けられるように個人の活動と共に支部としても支援していきたいと思っています。



剪定作業の終わった高島支所



退職男性のための地域活動相談と認知症キャラバンメイト

近江八幡支部 米原校 矢倉 敬一（27期生活科学学科）

退職後一緒に料理教室に参加した仲間でグループをつくり、活動しているなかで、何かボランティアをしたいとの意識が生まれ、仲間づくりのきっかけをつくっていただいた市の職員の方から「退職男性のための地域活動相談」と「認知症キャラバンメイト」の活動に協力してほしいとの要請があり、講習を受け活動を開始しました。

日頃から仲間内でボランティアは出来るときに楽しんでやろうと話していたので自分のやりたい時に出来るのであればと引き受けました。

「地域活動相談」の活動は市社協の講習を受けたコーディネーターが4人一組で月1回（月曜日午後1時から3時）ひまわり館のボランティアセンターで活動しています。会社一筋で働き、地域との交流が持てない元サラリーマンが何か活動を始めたいとおもわれた時の相談の受け皿として私たちの仲間の活動を中心に話をします。仲間をつくりたい人、奥さんにこういうところがあると広報にあったのでと勧められ話を聞きに来られた方、レイカディアで地域の活動に参加を進められて聞きに来る人さまざまです。仲間づくりの講習会や環境美化活動のグループ、山歩きで仲間づくりのグループ、趣味のグループなどを紹介し、ぜひともこれを機会に我々の仲間になるようお勧めをしています。退職後家庭に閉じこもりがちな男性の仲間づくりを応援しています。

「認知症キャラバンメイト」の活動は認知症の基礎知識を地域の人たちに広く知ってもらって認知症のサポーターを一人でも多く作ることを目的にし、小中学校、地域自治会、老人会、職場等での啓発活動をしています。最近では市内の小学校、中学校での認知症学習会に参加し、子どもたちとグループワークを通じて子どもたちに認知症を知ってもらい、認知症の人たちに優しい心をもって接してもらえよう話をしています。

二つの活動ともレイカディアの卒業生が多くかかわっています。二つの活動に参加して約10年経過しました。今後も続けられる範囲でやっていきたいと思っています。



所属するボランティア団体・GAGの紹介

守山・野洲支部 草津校 石田 耕一(34期園芸学科)



I 結成のいきさつ

- 1 名称：男性ボランティアの会（俗称：Golden Age Group ギャグと呼ぶ）
- 2 結成：平成14年4月
- 3 動機：守山市社会福祉協議会主催の養成講座（13年度開催）受講生の数人が会発足の発起人となり会を発足させる。
- 4 会員：守山市在住の60歳以上の男性
- 5 活動理念：「心の豊かさを求めて、隙間を埋める活動を仲間とともに実践」。「隙間を埋める活動」とは、自助（自身で自立できない方）と公助（国や自治体の援助が届かない方）との狭間であえていっている方々への支援活動。地域の民生委員から社協を通じてGAGへ家具転倒防止、樹木の剪定などの支援要請に対応して活動しています。

II GAGの構成

1 構成メンバー

- ①会員数は現在男性のみ36名のうち17名がレイ大OBまたはレイ大在校生。
- ②年齢は最高齢86歳から62歳のシニア年齢層。60歳代12名、70歳代20名、80歳代4名の年齢年齢構成。

2 活動方針

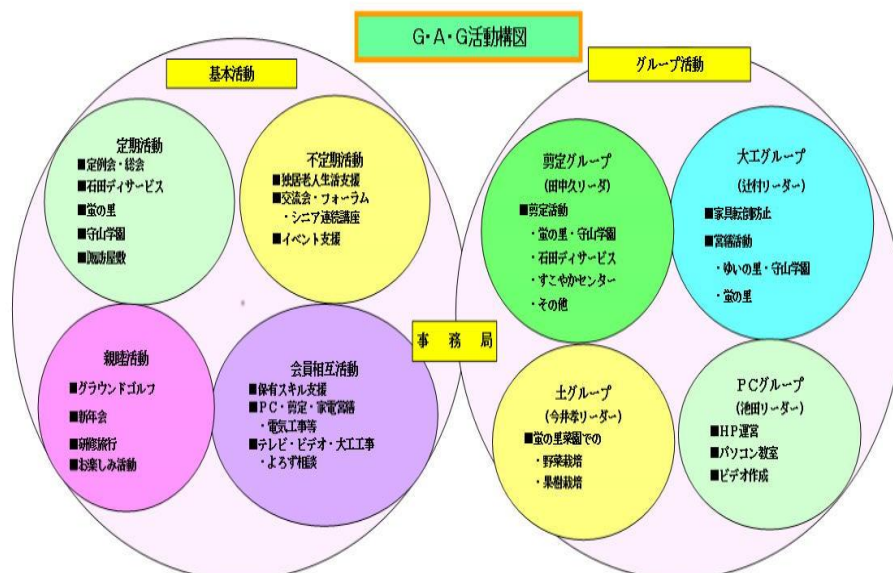
- ①「明るく元気で全員参加」②「身近な出来ることからまず実行」③「継続は力、コツコツと着実な参加と実行」の3つの方針で特に③の「継続は力」を大切に活動しています。

III 活動状況

1 活動は基本活動とグループ活動に大別される。

- ①基本活動は所属する会員は活動に参加します。
- ②グループ活動には4つのグループがあります。会員は複数のグループに属しています。

- (1) 剪定グループは樹木剪定の技術集団で21名が所属し、昨年度は活動件数27件、259名が活動しました。
- (2) 大工グループは大工の技術集団で10名が所属し、昨年度は活動件数7件、31名が活動しました。
- (3) 土グループは野菜・果樹栽培の技術集団で10名が所属し、昨年度は活動件数72件、114名が活動しました。
- (4) PCグループはITの技術集団で8名が所属し、昨年度は活動件数73件、282名が活動しました。



「グループ燦々」の活動

中部支部 米原校 石川智重(33期 健康レクリエーション学科)

グループ燦々では毎月定期的に米原公民館に集い、一つでもレパートリーを増やそうと講師を招いて、レクリエーションの練習に励んでいます。

今年4月には12名で東近江市福祉センター(ハートピア)を訪問、よし笛、南京玉すだれを披露、皿回しは利用者さんにも棒を持ってもらい一緒に楽しんでもらいました。

その時の様子が「読売新聞滋賀県民情報」に掲載され、他の施設からも訪問依頼を受け、5月5日に燦々の中の“チームてぶくろ”の5人で訪問、よし笛、皿回し、手品、赤白旗上げ下げゲームと面白く楽しんでいただきました。

7月3日に守山“鳩の森会館”訪問。高齢者施設とは異なり、「比較のお元気な高齢者ということもあって参加型のメニューを多く入れ、ポンポンを持って一緒にダンスを楽しんでもらえたり、昼食も一緒にテーブルを囲み、後に参加者の一人が丹精込めて作られた西瓜の重さを当てるゲームも楽しみました。

8月1日には米原校大学祭ステージ発表でOBを代表して、燦々の活動を映像で紹介、南京玉すだれ、リズム体操を披露させてもらいました。在校生の卒業の参考になればと思います。一区切りとして栗津温泉「法師」へ研修旅行もしました。

今後の予定として11月6日デイサービス百庵長浜市、12月11日米原公民館“森のくまさん”に出演します。今後も団結して元気に活動を続けていきたいと思ひます。



娯楽で地域貢献

高齢者の学習の場、県レイカティア大学の卒業生有志で作るボランティア団体「グループ燦燦」。同大で学んだことを生かし、レクリエーション活動で地域貢献に努めようと定期的に高齢者施設を訪問、手品やよし笛などを披露して喜ばれている。

グループ 燦燦



団結して活動に励む「グループ燦燦」の皆さん



観客に血回りのコツを教え、一緒に楽しむ

メンバーは同大学米原校健康レクリエーション学科を2011年に卒業した長浜市や近江八幡市などに住む60〜70歳代の13人。同学科では高齢期の健康や維持について学ぶ。習得した知

高齢者施設で手品、笛披露

識を生かそうと同年9月に結成した。3、4か月に1度、メンバーが住む地域の高齢者福祉施設を訪問。よし笛演奏やダンスなどを披露するほか、リズム体操や折り紙など観客も参加出来るように工夫している。

毎月第一木曜日に米原市下多良の市米原公民館に集い、レクリエーションの練習に励む。様々な娯楽を満



よし笛の演奏では観客も口ずさめるように歌詞を掲示する

観客参加の工夫も

喫してもらおうと講師を招くなどしながらレパートリーを増やしている。最近では多賀町などで活躍する南京玉すだれの講師に教わり、皆が技を習得した。メンバーの得意分野を教えあうこともあり、手品を得意とする居原田金治さん(71) (東近江市新宮町)が皆に教え、今ではグループ全体

地元の人が施設訪問の責任を持つのは、段取りよく活動を進めることにつながっています」と話す。

4月上旬には12人で八日市福祉センター(同市今崎町)を訪問。デイサービスの利用者約15人の前で石川さんがグループの自己紹介をし、皆でよし笛による「さくらさくら」などを披露した。南京玉すだれは口上に合わせて富士山などを表現すると利用者からは拍手が湧いた。またプラスチック製の皿を使つての皿回しはメンバーが利用者にもコツを教え、一緒に楽しんだ。

内藤千代子さん(67)(米原市入江)は「実は運動が苦手なのですが、失敗しても出来なくても皆が温かく見守ってくれて気負いが無い」と笑う。石川さんらは「大学で2年間共に学んだ同志という思いが団結力を強めています。今後もみんなで元気に地域のための活動を続けていきたい」と意気込んでいます。

ひとまろ

各支部機関誌紹介

近江八幡支部の活動紹介

平成27年度の「定期総会」が4月に開催され、26年度の事業報告と27年度の事業方針・計画が承認されました。組織の現状と今年度の事業方針・主な事業について紹介します。



○組織の現状

- 1、平成27年度（10月現在）における支部会員数 202名
- 2、支部役員構成
支部長1名、副支部長2名（男女各1名）、会計1名、
監事2名（男女各1名）、顧問1名、相談役2名、地区幹事24名

○平成27年度の事業方針

- 1、近江八幡支部の伝統を継承しつつ、会員のニーズに合う新しい事業を取り入れて行く。
- 2、母校レイカディア大学への入学者を増やし卒業生に対しては同窓会への加入を働きかける。
- 3、会員が参加しているボランティア・グループ間の交流・情報交換を図り、積極的に地域活動に参加する。
- 4、会員が創作した作品展の充実に努め、趣味・特技等の理解を図る。
- 5、地域の歴史・文化の学習に努め、会員の見識を高める。
- 6、スポーツ行事への参加を奨め、健康増進と交流の活発化を図る。

○平成27年度の主な事業

| 月 日 | 事業の概要 |
|--------------------|---|
| 4月28日(火) | 平成27年度近江八幡支部定期総会(グリーンホテル近江八幡、52名出席) |
| 5月19日(火) | 第1回グラウンドゴルフ大会(運動公園、33名参加) |
| 7月22日(水) | 第2回グラウンドゴルフ大会(運動公園、45名参加) |
| 8月31日(月) | ディスコン大会(市民共生センター、32名参加) |
| 9月28日(月) | 新入会員歓迎会(ひまわり館、新入会員20名中14名出席) |
| 9月30日(水) | 苔玉体験教室(ひまわり館、22名参加) |
| 10月1日(木)～ 3日(土) | 会員作品展(ひまわり館、出展作品103点) |
| 10月22日(木) | 第3回グラウンドゴルフ大会と懇親会(バーベキュー)(会場:国民休暇村、31名参加) |
| 11月12日(木) | 1日研修旅行(行き先:今津ヴォーリズ資料館、菅浦の郷) |
| 11月25日(水) | ハイキング(行き先:岩戸山十三仏、小脇山城址、瓦屋禅寺) |
| 11月下旬(予定) | 支部会報第34号発行・配付 |
| 1月～2月(予定) | 料理教室・文化講座 |

* 役員会は、おおむね月1回(12月を除く)第4月曜日に開催

* 各部会(総務、広報、研修、保健体育)は必要に応じて開催



新入会員歓迎会



会員作品展





<< 歓迎 新入会者 13 名 >>

H27.11.10 現在の会員数 176名 < 守山 : 118 野洲 : 58 >

平成27年度新入会員歓迎会

(10月13日 守山・吉身自治会館)

「歓迎の言葉」

支部長 加藤 英昭

同窓会入会お慶び申し上げます。

60歳を過ぎて新たに友人を得ることは大変難しいと思います。レイ大での出会いは大切にしたいものです。同窓会はこの出会いの輪が拡がり、かつ深い人との交わりの場となりましょう。人生を共に楽しめたく、望ましくは同窓会の行事に積極的に参加され前向きにその意義を深めていただきたく思います。



36期生 (H27年度卒入会者13名 : 敬称略 / 出席者)

< 守山 > 吉川 河村 藤田 松本 高岡 葛本 浜崎康 浜崎さ 山本 < 野洲 > 中山 野川 岩崎 小足

「私の一言」

中山 紀子 (36・陶芸)

9月にレイカディア大学36期陶芸学科を卒業し、即同窓会に入会しました。これからは、学科、年齢を越えて長いお付き合いをさせて頂きたいと思います。卒業後の第二の人生をゆったり、まったり、楽しく過ごせたら一番と思っています。

野川 篤美 (36・地域文化)

仕事を辞めたことをきっかけに、より近江の歴史・文化を学びたい気持ちが沸いてきて入学しましたが、2年間の最大の収穫は学び以上に新しい仲間づくりができたことでした。これからも良き友と楽しい活動ができることに喜びを感じています。同窓会でも新しい仲間づくりができればと思っています。

ペンカラー

余花に逢う 再び逢いし人のこと 高浜 虚子

皆様に感謝

23期文芸 小林 仁 司

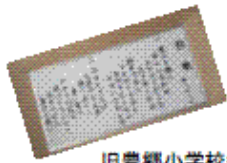


この度、広報担当より「支部だより」に寄稿をとの案内を頂きましたので、先ず皆様にお世話になりましたお礼を申し上げ、拙文ですが投稿させていただきます。当支部の皆様始め沢山の「レイ大」の友人が出来、色々な事を教えて頂き「よかったナ」「楽しかったナ」「沢山の人の迷惑をかけたナ」と言う悲喜こもごも今になれば、懐かしく良き友のお蔭だと感謝の気持ちで一杯です。この誌面を借り改めて御礼申し上げます。有難う御座いました。(中略)

高齢化社会に突入し、多額の民生費(老人福祉・児童福祉・生活保護等)など、国の来年度予算概算要求は本年を上回る102兆円余。財務省は年末にかけ、今年度と同水準まで圧縮する考え。カギは高齢化で増える社会保障費の削減との紙上発表。何れにしても国の借金1,000兆円、(1人約830万円、3人家族で2,500万円)と大変苦しい数字が並ぶ。この国の窮状を誰が助けるのか? 元気な我々老人が各々の立場で、子供や孫の為頑張らねばと、痛感している今日この頃です。「支えられる人」から「支える側に」廻ろうと高齢化社会大綱が平成24年閣議決定されているが年1回程度の誌面による啓発では不十分。徹底する必要があると思いますが如何でしょうか……。

第12回 歩こう会

(10月8日 豊郷町内散策)



旧豊郷小学校舎



新豊郷小学校舎



又十屋敷「松前の庭」



伊藤忠兵衛記念館



中庭・前庭



郷里の偉人の足跡を見て歩きました

平成27年度研修旅行

(11月12日 大津・寿長生の郷 参加者 14名)

紅葉・好天、大石の里山で季節の和菓子作りに挑戦

6万3千坪の和菓子屋の営む里山で、豪華な食事、茶席に加え
日頃縁遠い和菓子体験、個性をいかし奮闘しました。
ゆったりとした時間、格調の高い心休まる一日でした。



第32回 グラウンド・ゴルフ支部交流会

(9月18日 立入健康GG場)



36名の参加を得て、前日迄の雨もあがり
好天に恵まれ、広大なグラウンド・ゴルフ場で
プレーを楽しむことができました。〈既報〉

今後の支部事業

支部理事会の予定

第4回 H28年1月19日(火)

第5回 H28年3月14日(月)

各行事の総括

春季GG交流会&花見会計画

総会準備

滋賀県レイカディア大学 同窓会

甲賀・湖南支部だより

ダイジェスト版

滋賀県レイカディア大学
同窓会 甲賀・湖南支部
発行責任者 橋本 元夫

本部表彰者の言葉

(詳細は、支部だより
第16号を参照ください)



前向きに日々を

安樂 忍 様(文芸 19期)

米寿をお祝いいただいて 徳地 幹夫様(陶芸 14

米寿の祝いに浴して 堀井 辰雄様 (園芸 18期)

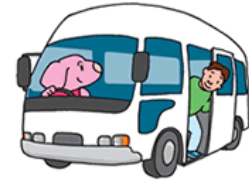


地域活動記録

送迎のボランティア

青木 茂 (園芸 34期)

青木さんは、病院・労働安全衛生センタ等への送迎を、車椅子使用の軽自動車で運営しておられます。きっかけは、母親の介護だそうです。利用対象の人は、湖南市在住で障害者手帳を持っているか、または介護要支援の方で会員登録している方々です。



地域会員の情報交換会

前田 松栄(スポ 30期)

甲賀支部・土山地区は地形的に縦長で広いので、会員同士が出会う機会がめったにありません。それぞれがレイカ大で学習した事を土台に地元で地域活性化のための活動を行っています。そのため、年1回の近況報告会を行っています。今年度も7月29日(水)9名が集い、地域でのボランティア活動や趣味活動、スポーツでの活動等お互いに報告し合っています。



新会員歓迎会・趣味の作品展・研修旅行 開催される

10月8日、水口中央公民館で新人歓迎会開催！

新たに12人が加入、5人の出席のもと、支部長の歓迎の言葉、同窓会の取り組み内容等を説明、出席者の自己紹介の後、先輩の琵琶の引き語りを観賞し、共に昼食、懇親を深めあいました。



10月8～9日、趣味の作品展を開催！

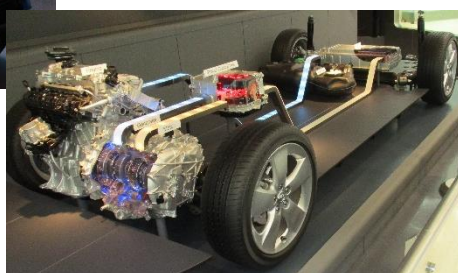
19名の皆様から51点の力作が展覧される
34期園芸 浦田好造様手作りのスピーカーから流れる音楽が、会場に和やかな雰囲気を醸し出す中、69名が来場、観賞された。



11月26日 研修旅行開催！

30人の参加で、トヨタ会館を見学。環境と安全の各ブースで、究極のエコカー開発、自動運転技術、品質と効率の取り組み、ロボット開発等の説明に感嘆！ショールームでは、レクサス、ミライ等最新モデル自動車に感激！ロボットのバイオリン演奏には驚嘆！

三谷温泉のホテルに移動後、昼食で懇親、素晴らしい研修旅行となりました。



写真で振り返る「レイカ大津」この一年

10月 新入会員歓迎会 & レイカ大津の集い(各地域 35 期の方々)



10月 大津祭



11月 小学校応援三周年記念大会



12月 グラウンド・ゴルフ大会



1月 本部主催地域活動発表会



1月 ヨシ刈り



2月 新年会



3月 近江とカルタ



4月 支部総会



4月 作品展



5月 市民陶芸講座



6月 住友活機園見学会



7月 ディスカン大会



8月 大学祭



9月 生涯学習フェスティバル(2015年)





同窓会だより

平成27年度
NO.27—特別号
総務広報部会発行
「かわらばん」改名
通算 1187-2 号

滋賀県レイカディア大学同窓会 草津栗東支部

新入会員歓迎交流会: 36期卒業新会員と現役会員が参加

◆今年と同窓会入会者は18名（加入率50%）でした。10月8日（木）、栗東駅前のウイングプラザ3Fの大宝東コミュニティセンター会議室において開催の歓迎会には新会員13名（写真左参照）が参加、現役会員159名の内参加希望された22名との相互交流を図りました。当日はキャンセル・遅刻もありましたが、総勢34名を5グループに分かれ、略2時間の間、ケーキと飲み物で懇談と余興を含む交流を楽しみました。なお、グループ懇談に先立ち、開催の挨拶では支部長から同窓会に関する説明及び各部会の活動状況を総務広報部・健康スポレク部・文化研修部・地域活動部の代表が紹介しました。その後、参加新会員の自己紹介があり、さらに、36期期別理事の選考では健康づくり学科の中橋民男氏が推薦されました。

後列：野村・中橋・丸林・西村・中瀬（敬称略）

前列：加賀爪・秋山・宇野・橋本・安原・古谷



36期卒業の新会員(前列)と現役会員(後列)



新会員の入会感想 健康スポレク学科 中橋 民男



この度36期の期別理事に推薦されました中橋でございます。
レイカディア大学健康づくり学科に入るまではボランティア活動に興味無く、地域とのかかわりに無関心でした。レイ大入学後、各種活動に参加して初めて地域の方やレイ大卒業生の方々との交流ができました。これもレイ大先輩からの勧めでレイカディア大学に入学し、現役時代とは違った年齢も様々な仲間づくりができました。
卒業した今、課題学習「健康寿命を延ばすための活動」（寝たきりを防ぐ筋肉づくりと運動）の発表で苦労したグループ仲間が毎月1回会って、このテーマを無理せず、楽しく継続する事を約束しています。現在、くさつ健・交クラブのボランティア活動をしておりませんが、スポーツ好きの私には最高です。取組中の課題学習で平均寿命に健康寿命をどうすれば近づけるかを考え、健・交クラブで健康バンド運動とノルデックウォーキングを実践しています。同窓会会員の皆様にもぜひお勧めします。36期期別理事として、皆様の期待に添えるかどうか、又これからの活動をどうすれば良いのか分かりませんが、先輩諸氏の温かいご指導をお願い致します。これからの草津、栗東地区同窓会の皆さんとの交流を楽しみに自分に出来る事を頑張りたいと思います。

《1》地域活動部会の実施状況

2 栗東 福祉傾聴 (9/24 参加 3 名)



☆施設『やすらぎ』
入所者が多く
103 歳の方含め皆
元気で多くと話を
するため、テーブ
ル変えて傾聴。

1 栗東 和中散 (6/6) 参加 5 名



毎月第一土曜実施・当日は来観 40 名

3 草津 街あかり (9/5&6 草津商工会議所)

参加 10 名行灯手直し紙張替、絵書きの準備作業



4 草津 常盤小学校 (9/12)



小学校の運動場周りを機械 2 台で草刈
して、荊草の処分等の整理を行う。

《2》健康スポレク部会の実施状況

1 ノルディックウォーキング体験会

10月1日、草津市民体育館で7名参加で実施
北欧生まれの新しいウォーキングで、有酸素運動
として、膝や腰の負担が少なく健康効果が高い。



2 グラウンドゴルフ秋季大会

10月15日、弾正公園で33名が参加
新会員4名と女性会員5名を含む集い。
試合後の表彰式と懇談会で、大会感想や
同窓会活動の要望などの発言もあった。

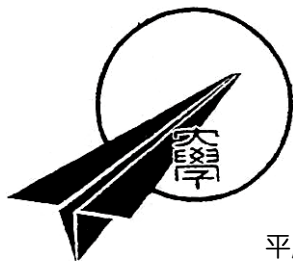


《3》文化研修部会の実施状況

☆第3回歴史探訪 浦観音と支那街道を巡る

5月5日、参加11名で年完2回の探訪会を実施
☆11月13~15日に恒例の作品展・活動展を実施





湖東支部会報

平成27年度 第1号 滋賀県レイカディア大学同窓会
 ◆発行責任者 松本 寿一 ◆編集責任者 宇野 幸彦

平成 27 年度 レイカディア大学同窓会

湖東支部定期総会が開催されました

去る平成 27 年 4 月 24 日（金）午前 10 時より、彦根市中老人福祉センターにおいて、定期総会がひらかれました。

まず、物故者への黙祷から始まり、レイ大讃歌の斉唱、支部長の挨拶の後、議事に入りました。支部会員 192 人のうち、当日の出席者は 70 人、委任状提出者 65 人で、合わせて 135 人（65.5%）の参加で、総会は成立しました。議事の内容については、事前に



▲定期総会風景



▲総会後のアトラクション
交通安全講座「県警ふれあいチーム」

全員に配布されています資料で進行され、予定された第1号から第4号までの案件、すべて承認されました。その後、アトラクションとして、

県警本部交通企画課ふれあいチームによる「高齢者交通安全教育寸劇」があり交通安全の啓発がありました。今年はお互いに、自分の命は自分で守るという意識で十分に気をつけたいものですね！！

定期総会后、G.G大会が開催されました。

今年も、定期総会后、昼食弁当が出されまして、その後希望者（参加費 500 円）による G.G 大会を隣接する体育館内で実施しました。

参加者は 42 名で和やかに、笑顔と笑いのうちにすすめられました。

成績結果は、

| | |
|-----|-------------------------|
| 優勝 | 小林多喜雄氏（スコアー 25、Hインワン 3） |
| 準優勝 | 吉田 豊 氏（スコアー 32、Hインワン 3） |
| 3 位 | 守野吉一 氏（スコアー 33、Hインワン 2） |

なお、Hインワン賞は、17 名でした。





湖東支部会報

平成27年度 第1号 滋賀県レイカディア大学同窓会
 ◆発行責任者 松本 寿一 ◆編集責任者 宇野 幸彦

平成27年度 レイカディア大学同窓会

湖東支部定期総会が開催されました

去る平成27年4月24日(金)午前10時より、彦根市中老人福祉センターにおいて、定期総会がひらかれました。

まず、物故者への黙祷から始まり、レイ大讃歌の斉唱、支部長の挨拶の後、議事に入りました。支部会員192人のうち、当日の出席者は70人、委任状提出者65人で、合わせて135人(65.5%)の参加で、総会は成立しました。議事の内容については、事前に



▲定期総会風景

全員に配布されています資料で進行され、予定された第1号から第4号ま

での案件、すべて承認されました。その後、アトラクションとして、県警本部交通企画課ふれあいチームによる「高齢者交通安全教育寸劇」があり交通安全の啓発がありました。

今年はお互いに、自分の命は自分で守るという意識で十分に気をつけたいものですね!!



▲総会後のアトラクション
交通安全講座「県警ふれあいチーム」

定期総会後、G.G大会が開催されました。

今年も、定期総会後、昼食弁当が出されまして、その後希望者(参加費500円)によるG.G大会を隣接する体育館内で実施しました。

参加者は42名で和やかに、笑顔と笑いのうちにすすめられました。

成績結果は、

| | |
|-----|----------------------|
| 優勝 | 小林多喜雄氏(スコア25、Hインワン3) |
| 準優勝 | 吉田豊氏(スコア32、Hインワン3) |
| 3位 | 守野吉一氏(スコア33、Hインワン2) |

なお、Hインワン賞は、17名でした。



レイ大同窓会 湖東支部会員作品展の開催



今年も、恒例の会員による作品展が去る7月3日（金）から7月5日（日）まで、彦根市民会館ギャラリーで開催されました。

会員の平素の活動ぶりの作品を、32人の方々から出品していただき、作品数は45点にもなり、華やかな展示となりました。

会場入り口の正面には、年季の入った五葉松の盆栽をはじめ、手作りの甲冑や絵画、写真、工芸等、夫々に精魂込めた作品ばかりで、会員の日頃の素晴らしい成果が感じられました。

なお、展示会場への来場者は、3日間を通じて約100人を超えた程度でしたが、作品自体は見ごたえがありました。

会員の広場

私の楽しい時間

レイ大を卒業後も、「よし笛」や、「玉すだれ」の練習のため、米原公民館を利用させて頂く機会があり、そのご縁で当公民館の講座を受講しています。

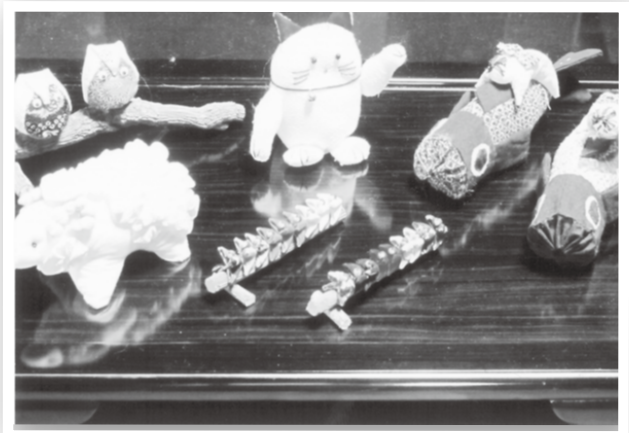
昨年は、「ちりめん細工」を受講し、いろんな可愛い小物を作り、今回の湖東支部の作品展にそれらを出展させていただきました。不器用な私ですが、先生が「上手でなくてもいいのよ、みんな違って、みんないい、それが個性だから大丈夫ですよ、楽しくやりましょう」と言って下さり、教え上手といい雰囲気の中、おしゃべりをしながら楽しく続けています。

受講中に話が盛り上がり「ちりめん細工」で作った「吊り飾り」を東北地方の人達に贈って喜んで頂こうと話がまとまり、その活動にも参加しました。

只今は、「パッチワーク」で「裁縫箱」を作っています。それを完成させ次回の作品展に出展出来ればと思っています。レイ大に入学、卒業した事で多くの友達が出来、私の世界は大きく広がりシルバーを楽しんでいます。

最後になりましたが、運営委員からのお願いです。皆様には、いろんな素晴らしい趣味や特技をお持ちの事と存じます。作品展が年々盛大に賑わいますように、是非とも御出展に御協力宜しく願いいたします。

第33期生 生活科学学科 山本 幸



レイ大同窓会 湖東支部会員作品展の開催



今年も、恒例の会員による作品展が去る7月3日（金）から7月5日（日）まで、彦根市民会館ギャラリーで開催されました。

会員の平素の活動ぶりの作品を、32人の方々から出品していただき、作品数は45点にもなり、華やかな展示となりました。

会場入り口の正面には、年季の入った五葉松の盆栽をはじめ、手作りの甲冑や絵画、写真、工芸等、夫々に精魂込めた作品ばかりで、会員の日頃の素晴らしい成果が感じられました。

なお、展示会場への来場者は、3日間を通じて約100人を超えた程度でしたが、作品自体は見ごたえがありました。

会員の広場

私の楽しい時間

レイ大を卒業後も、「よし笛」や、「玉すだれ」の練習のため、米原公民館を利用させて頂く機会があり、そのご縁で当公民館の講座を受講しています。

昨年は、「ちりめん細工」を受講し、いろんな可愛い小物を作り、今回の湖東支部の作品展にそれらを出展させていただきました。不器用な私ですが、先生が「上手でなくてもいいのよ、みんな違って、みんないい、それが個性だから大丈夫ですよ、楽しくやりましょう」と言って下さり、教え上手といい雰囲気の中、おしゃべりをしながら楽しく続けています。

受講中に話が盛り上がり「ちりめん細工」で作った「吊り飾り」を東北地方の人達に贈って喜んで頂こうと話がまとまり、その活動にも参加しました。

只今は、「パッチワーク」で「裁縫箱」を作っています。それを完成させ次回の作品展に出展出来ればと思っています。レイ大に入学、卒業した事で多くの友達が出来、私の世界は大きく広がりシルバーを楽しんでいます。



最後になりましたが、運営委員からのお願いです。皆様には、いろんな素晴らしい趣味や特技をお持ちの事と存じます。作品展が年々盛大に賑わいますように、是非とも御出展に御協力宜しくお願いいたします。

第33期生 生活科学学科 山本 幸



第23号

会報 こほく

滋賀県レイカディア大学同窓会湖北支部

発行責任者 桐畑 実

編集責任者 増田澄男

平成27年度 大学祭開催される

今年も8月19日・20日・21日の三日間有り延べ700余名が来場されました。

今回同窓会湖北支部を通じて出展をお願いした処、会員、卒業生の皆様より、絵画9点、写真5点、手芸(工芸舎)9点、盆栽1点、書6点、多くの力作、宝物を出展いただきありがとうございました。

搬入、搬出の際お礼申し上げます。搬出の方々にできて



おらずご容赦ください。

◎出品展示会場整理、イベントに出演に協力して下さい卒業生、サポート隊の方々ありがとうございました。

◎在校生の成果発表、イベントホール、小劇場であり年々変わりつつあると思います。

卒業生の皆様来年に備え宝物を創ってください。そして会場へ足を運ぼうではありませんか。

(桐畑)

グラウンドゴルフ県代表 22期園芸学科 和歌山国体へ出場 松岡純次氏

県の春期大会が希望が丘公認コースで行われた。

各地の県会員より5月23日551名、5月24日614名で予選があり、5月30日予選を通過した333名で決勝戦があり、松岡氏が優勝されました。

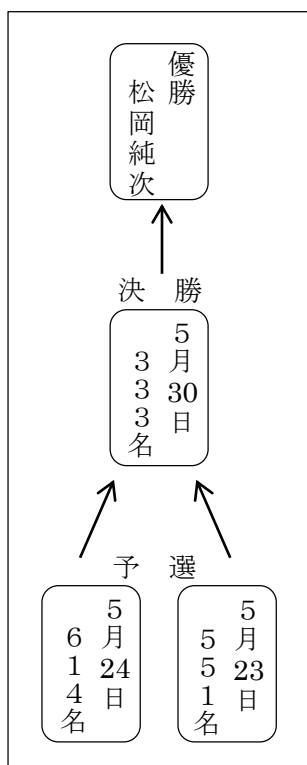
この大会が今年から採用された国体への選考会となり、当然松岡氏の選出決定と共に男女各6名の一員として出場されます。

松岡氏は二級普及指導員の資格を持っておられ、余り表には出されませんがグラウンドゴルフはマナーとエチケットを守る競技であり自分は常に誰が見ても美しいプレー(フェアープ

レー)を心がけておられるとお聞きしています。お身体に気を付けて、元気で活躍されんことを祈念します。



昨年の同窓会GG大会の一場面



たのしくあそぼう グラウンドゴルフ 湖北支部秋季 G G 大会

10 月 8 日開催 於草野川河川敷

四支部親善 G G 大会

10 月 27 日開催 於長浜ドーム

体育部より

今秋の G G 大会 開催のご案内

十月八日(木)

湖北支部秋季 G G 大会

場所 浅井草野川河川敷

十月二十七日(火)

四支部親善 G G 大会

場所 長浜ドーム

いずれの大会も同窓会会員などなたでも参加できます。人数に制限はありません。スポーツの秋、誰でもできるグラウンド・ゴルフ健康増進と会員相互の親睦のため是非ご参加ください。初心者大歓迎！案内は後日お届けいたします。

地域活動事例発表会 発表者を求めています

日時 平成 27 年 11 月 18 日

場所 近江八幡市ひまわり館

研修部

サポート隊関連活動報告

大津絵 「鬼楽会」 について

大津絵は、今から約 370 年前の寛永年間に東海道逢坂の山間、大谷・追分あたりの街道筋で生まれ、庶民信仰の対象としての神仏画からはじまりました。やがて、時代の変遷と民衆の世事への関心、また人間社会への批判から大津絵の画題の上にも風刺画的なユーモアのある絵、庶民の心に映る社会への欲求が大津絵の素朴な図柄の上にも表れてきました。このロマンを求め第 30 期生有志が平成二十一年九月に「鬼楽会」を結成しました。大津絵師高橋松山さんに師事している同期生の



福永晃昭さんがおられ、「自分たちも大津絵を描いてみたい」と集まったのがきっかけとなりました。現在のメンバー



は十二人で、その殆どが湖北地域の人です。毎月第三水曜日の午後一時三十分より四時まで米原公民館で練習に励んでいます。今年の大学祭への出展はスペースの関係から全員の作品が展示できないため米原公民館のギャラリーをお借りして八月三十日まで展示していましたが、まだ、ご覧になっていない方は次の機会に是非とも一度ご覧下さるようお願い致します。尚、新規ご入会も大歓迎致します。

【連絡先 廣田正和

☎ 54-11507】

支部情報をカラー映像で

レイ大ホームページの同窓会を開くと湖北支部会報等の情報が美しいカラー写真映像で確認して頂けるようになっていきます。予算の関係からきれいな写真の印刷物がお届けできていませんので是非一度ホームページをおたためして下さい。



レイ大高島通信

レイカディア大学同窓会高島支部

第55号 平成27年6月18日

発行責任者 支部長 足立清勝

《新年度定期総会が 開催される》

去る四月二十一日(火)新旭町の「川新」で新年度総会が開催されました。当日は定刻の十一時から会員数四十七名中三十名の方々にご出席いただいて開会。平成二十六年年度の事業・会計決算・監査報告があり承認をいただきました。続いて二十七年年度の事業計画・会計予算(案)を審議、承認されて無事総会は終了しました。



その後、部屋を移してお待ちかねの懇親会に移りました。

元支部長池田邦治氏の乾杯ご発声でなごやかにまた、楽しいひとときを過ごしていただくことができました。

当日ご参加くださいました皆さま、ありがとうございます。

また、ご都合がつかずご出席いただけなかった会員の皆さまにも今年度も支部及び本部の事業に格段のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《初夏のふれあい イベントGG大会》

六月十六日(火)朽木グリーンパーク想い出の森で初夏のふれあいイベントグラウンドゴルフ大会が開催されました。

芝の緑が鮮やかさを増すグラウンドで参加された二十名の会員が親善を深めながらホールインワンをめざし楽しいひととき

を過ごしました。

優勝は木下納さん六十九点、二位が庭川幸子さん、三位は大石幸夫さん、ホールインワンは楯進さん、庭川幸子さんの二人、二位から十七位までが七十点台の大接戦、二打の打数差勝負に



なりました。

今回はグラウンドゴルフだけの集いになりましたが大勢の皆さんにご参加いただき有難うございました。

《支部の主催事業計画》

☆秋のふれあいイベント

日時、内容ともに未定ですが詳しいことが決まりましたらご連絡いたします。

☆会員一日研修:新会員歓迎会

日時、方面ともに今後役員会で検討いたしますのでお楽しみにお待ちください。

☆会員作品展

まだ日程等詳細については開催場所等の関係で未定ですが決まりましたらお知らせします。

その節には皆さまの日頃の活動の成果を是非多くの方々にご披露して下さいますようお願いいたします。



《本部総会が開催され

高島支部が担当》

五月二十六日(火)に草津校に於いて本部総会が開催されました。今年度は高島支部が担当となつて、ご参加いただいた会員の方々は朝八時過ぎより出発、十時より打合せなどを経て準備作業、駐車場案内、会場受付・案内、午後一時からの開会では桜井副支部長の司会進行、総会議長は足立支部長が担当して無事終了いたしました。

その後、昨年までのアトラクションに代えて今回は記念講演があり、滋賀大准教授横山幸次先生の「生涯学習と町づくり」をテーマにした貴重なお話をお聞きました。

ご参加いただいた皆さまには大変遅くまでお世話になりました。ありがとうございます。

なお、前年度までの本部総会資料に代えて今年度からは総会

議事録(要旨)が後日、全会員に配布されることになっています。



《本部行事のお知らせ》

本部グラウンドゴルフ大会

日時 九月十七日(木)

場所 ドラゴンハット(竜王町)

参加費 五百円(程度)

賞品も多数あるようです。

昨年も百五十人以上の参加がありました。詳細は決まり次第お知らせします。多くの会員さ

んのご参加をお待ちします。

第八回地域活動事例発表会

日時 十一月十八日(水)

場所 ひまわり館(近江八幡)

今年一月に開催されました地域活動事例発表会が今年度は開催時期が早くなりました。

毎年素晴らしい発表がなされ好評を博しています。今回も全支部に参加依頼が来ています。

高島支部もすでに発表依頼を要請しています。詳しくは後日お知らせいたします。

《編集後記》

今年も暑い暑い猛暑が間もなくやってきました。

高齢者は熱中症に疎いところとです。お互いに気を付けて

夏を乗り越えましょう。

皆さん充分な栄養と睡眠を

元気!!! (文責 足立)



会員だより

家族全員がレイカディア大学にかかわって

中部支部

米原校 山添恵美子(35期園芸学科)

庭師だった義父が残した格好いい松を守りたくて入学。同級生が錆びついた道具を磨いたうえ、家まで教えに来てくれたところ、主人が習ってしまい、今では親類に呼ばれるほどになりました。で私は好きな花を極めることに。「畑の菊が下のほうが茶色くなる。」と水島先生に質問すると、「挿し木しなさい。」と言われ、宿根草は挿し木で増やしています。しかしバラは失敗。大辻先生に挿し方を習った後は、見事に成功。来年の春はバラ園ができそうです。隣に家を建てた長男夫婦が、「庭にもみじがほしい。」と言うので、三人で中西園材店に行き、見事な枝垂れもみじに出会えました。このように家族全員がレイカディア大学に関わらせていただきました。私は、朗読サークルとボランティアサークルのほか、月に一回南草津駅の草刈りに行っています。忙しいけれどたくさんの仲間と一緒にいられて幸福です。

大先輩の皆さま未熟者ですがご指導のほどよろしく願いいたします。

イチジクづくりで人生楽しく

中部支部

米原校 大辻敏雄(28期園芸学科)

在学中にイチジクの一文字づくりの方法を、教えていただき挑戦したところ見事に成功。現在作り始めてから四年が過ぎますが、今年も大きなおいしいイチジクが沢山できて八月中旬から十月下旬まで収穫しています。一本に木で幹の長さ(端から端まで)が、六メートルになりその幹彼だが30本ほど出て、一枝に15個ほど収穫できます。一本に木で450個ほど収穫でき、親せきや近所友達に食べてもらっています。現在5本植えています。

皆様も畑があれば一本づくりに一度挑戦されてはいかがですか。日頃の手入れはほとんどなく、(害虫もつかず、消毒もしない)鳥に食べられないようにネット張り、枝が倒れないようにイボ棒で枝を支える程度です。

病気にも強く長い期間収穫が楽しめます。是非一度挑戦してください!!

レイカディア大学卒業

中部支部

米原校 甲斐美智子(32期生活科学学科)

人生最後素晴らしい集団学習を体験し、共に学び、共に笑い、助け合い、よき人に巡り合い、充実した日々を過ごしました。

卒業後も年に四回当番制で各地へ出向き、体験、車、ウォーキング見学等親睦をしています。

また、各個人では地域にてボランティア活動に頑張っています。是非多くの人に入学して体験していただきたいと思っています。

「人生二度なし」教育者森信三先生の言葉で、私の指針としている言葉です。人それぞれの解釈はあると思いますが、自分の人生を考え“今、今日の日を大事に生きること”この二度とない人生をできるだけ意義のあり、かつ生き甲斐のある様に残りの人生を微力ながら少しでも社会に貢献できるように頑張ります。

観光ボランティアガイド一年生

近江八幡支部

草津校 辻 純男(30期園芸学科)

地域での世話役もひと通り終わったことから、少し時間も作れそうなので「近江八幡市観光ボランティアガイド協会」が募集した「観光塾」を受講することにしました。講座に参加してみると、長年住んでいる地元八幡の歴史や文化等について全く知らないことが思い知らされました。

400年前に20万石の豊臣秀次公の城下町づくりや、琵琶湖を行きかう船舶を八幡堀に寄港させ、通商の権益を与える一方、安土の楽市楽座を呼び寄せ近江商人の活躍の基盤がつけられた歴史や、明治38年に八幡商業高校の英語教師として招聘され名誉市民第1号となられたヴォーリズさんの功績等、学べば興味は深まり楽しくなっていました。

観光塾の終了後は、迷うことなくボランティアガイドを申し出ました。ガイド活動を始めるとレイ大の同窓生が10人近くおられ、大変心強くもあり誇らしく思いました。最近八幡堀や水郷がテレビ放映のロケ地になったこともあって、観光客が増加しており、新米ガイドも駆り出され忙しくしております。

ふり返って

近江八幡支部

米原校 赤尾 美智子(25期スポ・レク学科)

若い頃70歳と言えはすごくお年寄りというイメージがありました。しかしレイ大を卒業して早12年目、70歳をすでに越えてもあちらこちらへと忙しく出歩いています。まずスポ・レク学科を卒業した事で滋賀県老人クラブ連合会より依頼があり、全国老人クラブの「健康づくり推進員」の資格を取りに県内より神奈川県迄1人で参加。その後県内の老人クラブに、ニュースポーツや健康に関する指導に当り早10年が経ちました。老人クラブはその地域での特長があり、とても楽しく回らせて頂いております。

一方、近江八幡支部同窓会では地区委員2年、副支部長を4年、現在監事3年目をさせて頂き、昨年はレイ大本部同窓会の最終となった功労賞をも頂き、感謝で身のひきしまりを覚えました。私が副支部長を受けた頃は、レイ大同窓会は何の魅力もない所と退会者が多く、そこで私に出来る事は健康の為のレクリエーションダンスを八幡に立ち上げる事と思い、まず会場探しから始め、先輩の方々や会員様そして一般の方にも声かけをして協力いただいた末、30人近くの人に参加して頂き色々な苦労の中からやっと発足する事が出来ました。人数の安定したのを確め今は若い後継者に引き継いで頂き、とても楽しい充実したクラブに盛り上げて下さり嬉しく感謝です。

私は現在25期で立ち上げたレク・ダンスに米原に月2回、レクダン はちまん に月2回、グラウンドゴルフやユニカール等、ニュースポーツの練習、その他近江八幡支部での若い期の指導者によるウォーキングや文化講座にも参加、楽しい日々を送っております。明治生まれの母が「人間死ぬ迄勉強」と口癖にしていたのを思い出し、JAの女性大学や趣味の教室、コミュニティセンターの講座の参加や40年近く続けている保険センターの健康推進員、ふれあいサロンのリーダー、JAの野菜講座にも参加して少しでも若い皆様について行ける様努力しております。

こうした生活が出来るのもレイ大同窓会に入っているからと喜んでおり体力維持にと週3回体操教室にも通っております。そして30期以降の若い皆様についていける様にと思っております。

最後にレイ大本部並びに各支部同窓会が活発に発展する事を祈願しております。



第16回本部グラウンドゴルフ大会結果

1. 開催日時：平成27年 9月17日(木)
2. 会場：ドラゴンハット(竜王町)
3. 参加者： 154 名 (ゲーム実施者のみをカウント)
 参加者内訳 大津:17 草・栗:11 守・野: 8 甲・湖:12 八幡:31 中部:21
 湖東:21 湖北:23 高島: 6 在校生(草津校): 4

(男子)

4. 上位入賞者 優勝 岩崎 文松 (湖 北)
- 2 位 田中 直夫 (湖 北)
- 3 位 佐々木豊治 (湖 東)

(女子)

- 優勝 川本 恭子 (湖 東)
- 2 位 川部 寛子 (湖 北)
- 3 位 前田 光代 (湖 北)

(男女共通)

- 4 位 松岡 克実 (大 津)
- 5 位 横川 晴一 (大 津)
- 6 位 小川 勇 (湖 東)
- 7 位 松川宇一郎 (中 部)
- BB賞 深田 和子 (中 部)

★ホールインワン賞(全24ホール)：67名(発生回数:87回、当初の条件(各コース、2ホール)よりの変更による尚準備数を上回ったので、不足分は後日配布にて了解頂いた)

★ラッキー賞(抽選)：無し(全てホールインワン賞へ流用する、当初30個準備)



和歌山国体ボランティア

9月27日から30日まで滋賀県立琵琶湖漕艇場で開催された第70回わかやま国体のボート競技の運営ボランティアにレイカ大津を中心とした同窓会会員が参加しました。9月24日から26日の公式練習日を含め9日間にわたり、延べ80名の大津支部会員が会場整理、会場美化、おもてなし、表彰式典に参加しました。競技会中は抜けるような青空の秋晴れの好天に恵まれ、盛況裏に終了しました。参加頂いた会員の方々に厚くお礼を申し上げます。



びわこ国体は2024年に滋賀県内全域で開催されます。その時は米原校、草津校の同窓会・在校生がレイ大グループとして運営ボランティアに参加しましょう。9年後ですが、それまで元気にいたいものですね！

湖北支部から県代表として和歌山国体へ

本号44ページの記事の補足として、松岡純次氏が県代表として国体へ出場されたニュースを報告します。

- ◎県代表への経緯、於希望が丘公認コース
- ◎県の春期大会、各地の県会員で地区予選を経て
- ◎5月23日551名予選
- ◎5月24日614名予選
- ◎5月30日333名予選通過者決勝戦
- ◎決勝戦で松岡純次氏が優勝された
- ◎男女各上位6名ずつ計12名で県代表となる→和歌山国体へ



9月19日、9月20日国体へ出場

大会は12名で競技、うち上位10名の成績で順位が競われ、滋賀県は、46都道府県中、7位に入賞、松岡氏が入賞に貢献されました。

団体の部の成績

| 順位 | 都道府県 | 合計打数 |
|----|------|------|
| 1位 | 静岡県 | 570 |
| 2位 | 長野県 | 595 |
| 3位 | 石川県 | 595 |
| 4位 | 千葉県 | 596 |
| 5位 | 埼玉県 | 596 |
| 6位 | 奈良県 | 597 |
| 7位 | 滋賀県 | 599 |
| 8位 | 新潟県 | 600 |



第8回地域活動事例発表会

研修部長 加藤英昭

平成27年11月18日（水）近江八幡市のひまわり館で第8回地域活動事例発表会を開催し、当日は雨が降り足場の悪い日でしたが141名の同窓生（14名の在校生を含む）が参集され熱心に発表に耳を傾けておられました。発表されました10テーマいずれも地域に根を張った地道な活動、生き生きとした活動で感動した次第です。レイカディア大学に求められています地域の担い手、地域で活動する人材を育成することはこの発表会で十分達成されていると自負できると感じました。

地域活動は継続することが強く求められます。来年もこの発表会は継続されると思います。県下にはまだまだ皆様に発表し広くお知りいただきたい活動が多々あります。来年が楽しみです。



| NO | 発表時間 | 発表テーマ | 発表者 | 卒期 | 学科 | 支部 |
|----|--------|-------------------------------|-----------------------|-------------------|----------------|--------------------|
| | 9:15～ | 開催挨拶 | 堀江勇夫 | | 同窓会会長 | |
| 1 | 9:28～ | 私の地域活動 | 安井武市 | 29期 | 園芸 | 中部 |
| 2 | 10:01～ | 大津祭ボランティア活動&マジックサークル出前演技 | 門間正憲 澤島令子 山本和男他 | 32期 33期 25期 | 園芸 地文 園芸 | 大津 |
| 3 | 10:34～ | 水口細工の復興活動 | 橋本黄市 | 22期 | スポレク | 甲賀湖南 |
| 4 | 11:07～ | 大津絵に魅せられて | 廣田正和 | 30期 | 園芸 | 湖北 |
| 5 | 11:40～ | 「旧伊庭家住宅の庭園整備」ボランティアグループ伊庭愛笑会 | 中島雄治 | 35期 | 園芸 | 近江八幡 |
| | 12:10～ | 昼食休憩 | | | | |
| 6 | 12:50～ | 街中美化運動「はなのみち」 | 楯進 | 35期 | 園芸 | 高島 |
| 7 | 13:23～ | 私達の園芸活動内容 | 宮川文雄 赤鹿豊彦 | 32期 33期 | 園芸 園芸 | 湖東 |
| 8 | 13:56～ | 地域活動部会設置による地域ボランティアの開始 | 櫻木勇 中村邦彦 川瀬幸雄 | 31期 | 地文 | 草津栗東 |
| 9 | 14:29～ | その後の人生をお返しの人生としてのボランティア活動について | 石田耕一 | 34期 | 園芸 | 守山野洲 |
| 10 | 15:02～ | わかやま国体ボート競技運営ボランティア活動について | 菊地秀一 | 35期 | 園芸 | 同窓会 草津校 ボート隊 |
| | 15:32～ | 閉会の挨拶 | 加藤英昭 | | 同窓会研修部長 | |

同窓会ホームページ開設1周年に寄せて

2014年10月1日に開設以来、本年12月現在で累積閲覧数は7千アクセスを超えました。

最近は在校生にパソコン教室も実施され、卒業後はパソコン・インターネットを日ごろの生活習慣に多用される人が多く、同窓会ホームページは会員同士の交流、活性化に有効と思います。

支部内の地域活動、イベント、会員情報、総会、支部だより、お知らせなどに活用していただくのはもちろんですが、他支部がどんな活動をしているかを知ること大きな目的としています。

各支部にはHP担当者がいますので、支部内の情報発信などにぜひご利用ください。

まだまだ活用状況が十分でない支部もありますが、とりあえずは各支部が定期発行されている「支部だより」の掲載から始められてもいいかと思えます。紙媒体のモノクロ印刷の「支部だより」でもホームページならそのまま載せられるので美しいカラーで閲覧できます。

また、レイ大卒業生ならではの多種多様な地域ボランティア活動の発信は関係機関などへの有効なアピールの手段の一つとなります。

会員研修旅行や親睦会を動画入りで公開している支部もあり、恒久的に保存公開できる手段として、今後も引き続き活用されることを願っています。

滋賀県レイカティア大学同窓会 管理人へのメール info@lacadia-dousoukai.com

地図内の各支部をクリックしてください

高島支部 湖北支部 湖東支部 近江八幡支部 守山野洲支部 中部支部 草津栗東支部 大津支部 甲賀支部

米原校
クリック 米原校
閲覧数 007013人です (since 2014/10/01)
現在 1人が閲覧しています
このボタンクリックで「お気に入り」に登録

草津校
クリック 草津校
レイカティア大学
カレンダー表示

お知らせ

30期陶芸作品展 12月8日～10日 大津市生涯学習センター→案内

更新履歴 ↓ スクロールできます

- 2015/12/05 大津支部が第2回ディスコ大会を追加しました。
- 2015/11/20 大津支部が「秋の坂本歴史ハイキング」を追加しました。
- 2015/11/18 第8回地域活動事例発表会を追加しました。
- 2015/11/16 陶彩会(陶芸31期)作品展を追加しました。
- 2015/11/13 草津栗東支部作品展を追加しました。
- 2015/11/10 大津支部の大津祭り本祭ボランティアを追加しました。
- 2015/11/10 大津支部の大津祭り官宮ボランティアを追加しました。
- 2015/10/26 草津栗東支部が同窓会だより27-4号を発行しました。
- 2015/10/15 大津支部の「新入会員歓迎会&レイカ大津の集い」を追加しました。
- 2015/10/12 大津支部の和歌山国体ボート競技ボランティアを追加しました。
- 2015/10/10 大津支部がレイカ瀬田のお知らせを追加しました。
- 2015/10/08 草津栗東支部が「新入会員歓迎会」を追加しました。
- 2015/10/05 湖東支部が「新入会員歓迎会」を追加しました。
- 2015/10/01 守山・野洲支部が支部だより27-02号を発行しました。
- 2015/10/01 陶芸26期の作品展を追加しました。
- 2015/09/28 甲賀支部の甲賀・湖南支部通信16号を追加しました。
- 2015/09/27 大津支部が「おけい」50号を発行しました。
- 2015/09/23 大津支部が大津市生涯学習フェスティバルを掲載しました。
- 2015/09/18 大津支部が本部主催クラウンドゴルフを掲載しました。
- 2015/09/06 トピックスの大学祭に草津校大学祭を追加しました。
- 2015/09/05 湖北支部が会報こぼれ23号を発行しました。
- 2015/08/28 陶芸28期の作品展を追加しました。
- 2015/08/25 草津栗東支部が同窓会だより27-3号を発行しました。
- 2015/08/07 同窓会入会プレゼンを追加しました。
- 2015/07/23 27年度 瀬田地区小学校応援活動案内を追加しました。

レイカディア大学同窓会ホームページは

<http://lacadia-dousoukai.com/> または、「レイカディア大学同窓会」で検索してください。

ホームページ管理人のメールアドレス info@lacadia-dousoukai.com

27年度管理人 教野弘孝(32期陶芸学科)

第32号 編集後記

2015年、今年も色々な事がありました。安倍政権は安泰で年の瀬を迎えました。レイカディア大学は36期生の修了、38期生の入学で又新しい学びの時がきざまれてきています。

レイカディア大学同窓会も新体制に伴う規約改正で、新たな活動が展開されてきました。36期修了生の新入会員130名を迎えて、各支部でも歓迎会等が実施されてきましたが、支部の活動が新しい仲間の力で益々活発になっていく事と思います。

2016年は世界的にはアメリカ大統領選挙、リオのオリンピックが有りますが、国内では東日本大震災から5年目となり、改めて原発再稼働が各地で議論されていく年になります。

お届けした本部機関誌「會報32号」は昨年の31号を更に改善し、カラー紙面で編集しました。

各支部の広報担当委員の協力でレイカディア大学同窓会各支部の活動を、出来るだけ分かりやすく皆様に見て頂ける紙面と致しましたので、どうかゆっくりご覧下さい。

今後も会員各位のご意見や投稿をお待ちしています。(A. S)

本部広報部会一同

| | | | | |
|------|------|------|------|------------|
| 堀江勇夫 | 佐瀬章男 | 西村満子 | 中山幸夫 | 奥本静子 |
| 荻原正博 | 三野良雄 | 宇野幸彦 | 増田澄男 | 教野弘孝(HP担当) |



最終校正の真っ最中！

各支部の象徴景観



高島支部



湖北支部



湖東支部



大津支部



近江八幡支部



中部支部



草津・栗東支部



守山・野洲支部



甲賀・湖南支部



滋賀県レイカディア大学同窓会 「會報」第32号

発行:平成28年1月1日

編集:滋賀県レイカディア大学同窓会
同窓会事務局

(滋賀県レイカディア大学本部)

〒525-0072 草津市笠山町七丁目8-138

TEL 077-567-3939